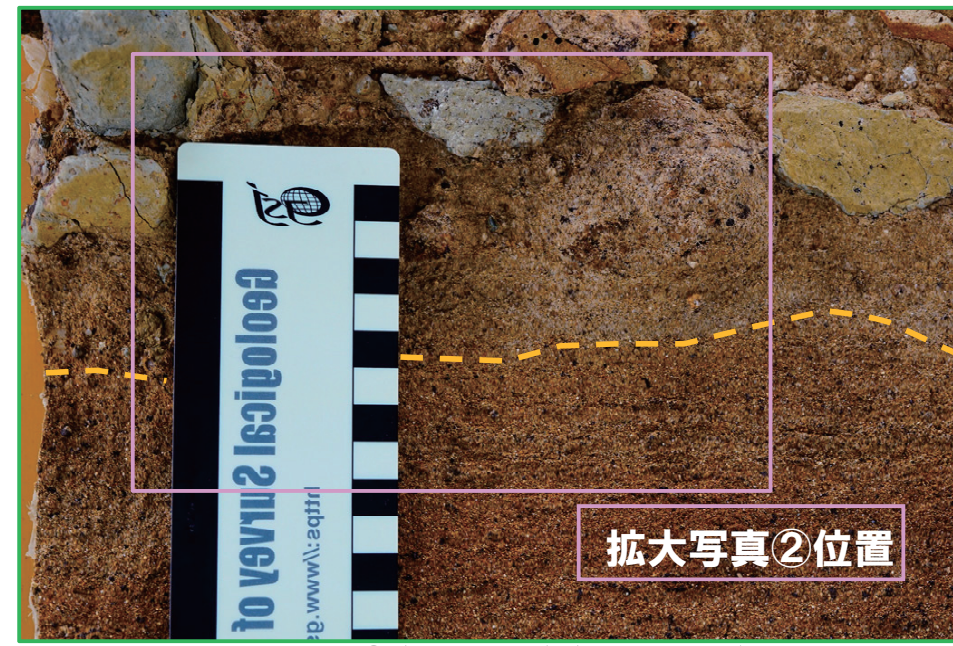
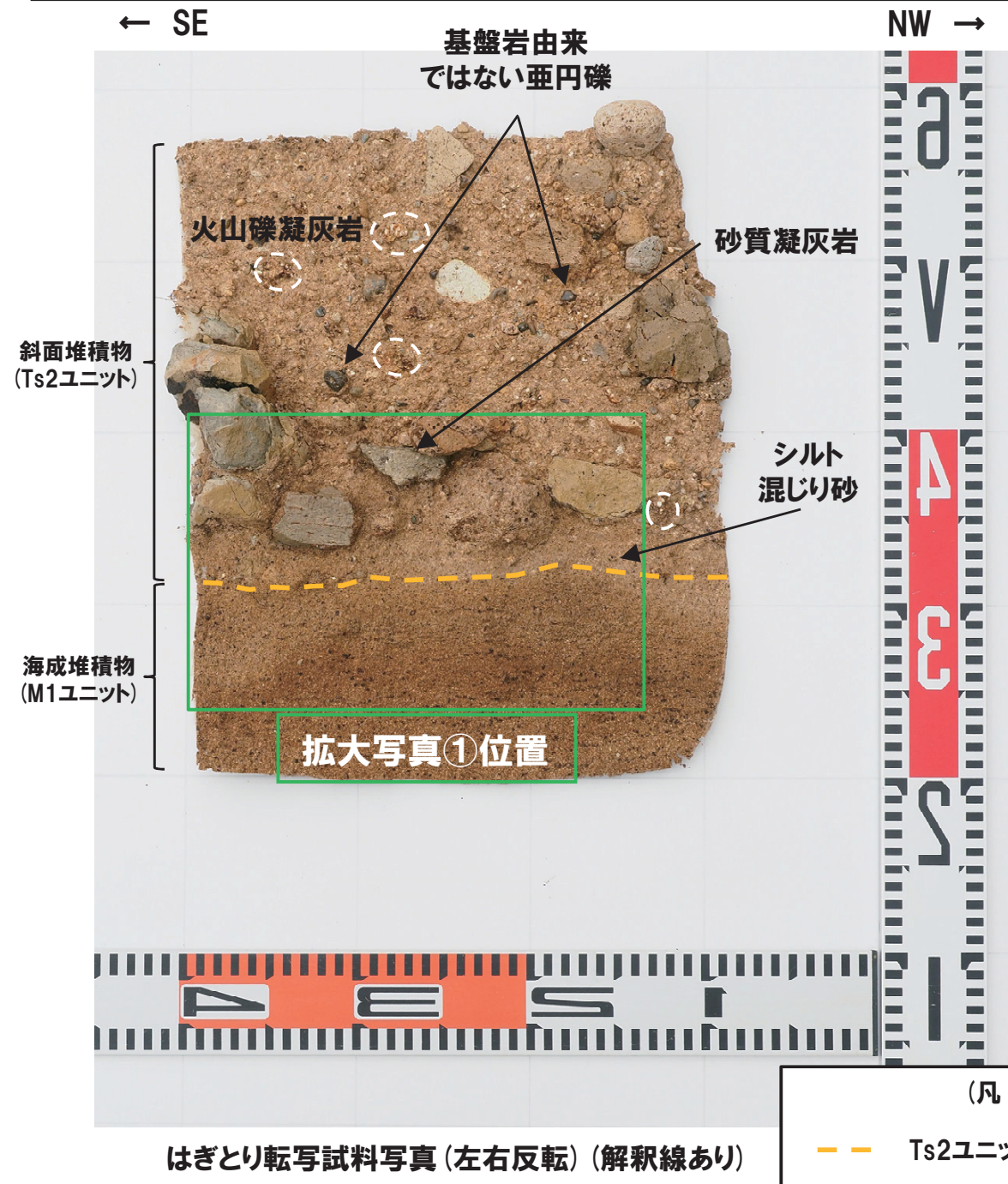


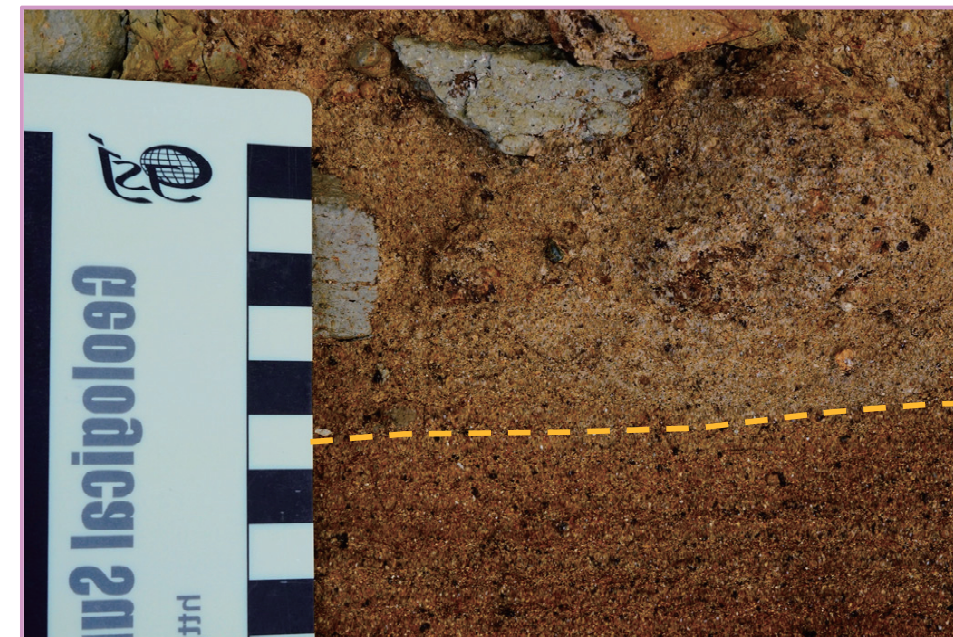
(1) 地層区分の整理

①層相確認-はぎとり転写試料 (Ts2ユニット①)

- 海成堆積物 (M1ユニット) は明褐色を呈する砂で、細粒～中粒砂からなり、淘汰がやや良い。
- 斜面堆積物 (Ts2ユニット) は淡褐色を呈する礫質シルト混じり砂で、基底面は下位の海成堆積物を侵食している。
- 斜面堆積物 (Ts2ユニット) の基質は淘汰が悪いシルト混じり細粒砂であり、旧海食崖を形成する基盤岩である火山礫凝灰岩由来と考えられる亜角礫 (約30mm以下) 及び砂質凝灰岩由来と考えられる亜角礫 (約30～50mm主体) が認められる。また、珩質岩等の基盤岩由来ではない亜円礫をわずかに含む。
- なお、斜面堆積物 (Ts2ユニット) 基底部の層相はシルト混じり砂であるが、パッチ状の細粒～中粒砂又はシルトの偽礫が認められないことから、Ts3ユニットと同様な特徴を有する遷移部は確認されない。



拡大写真① (左右反転) (解釈線あり)

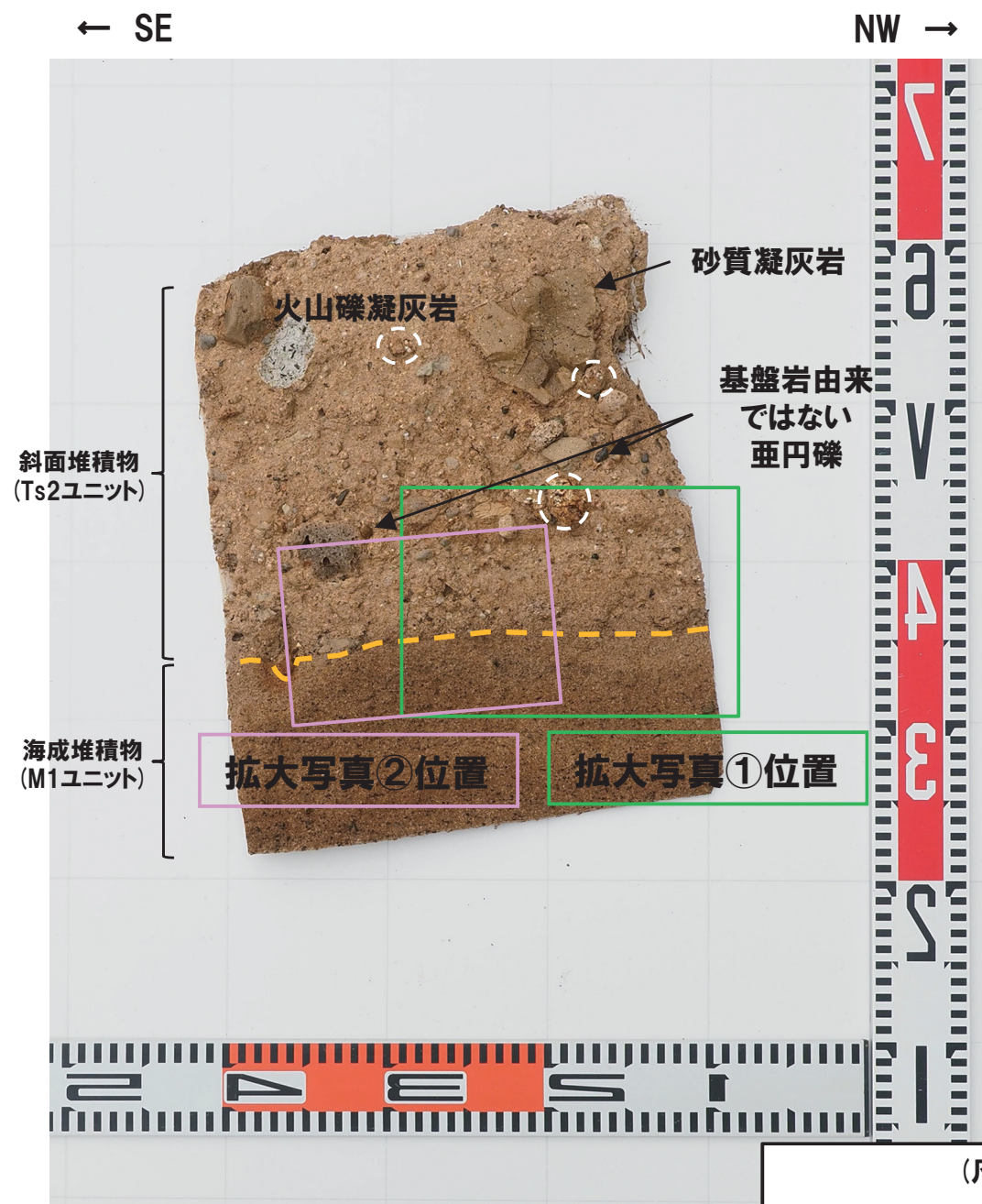


拡大写真② (左右反転) (解釈線あり)

(1) 地層区分の整理

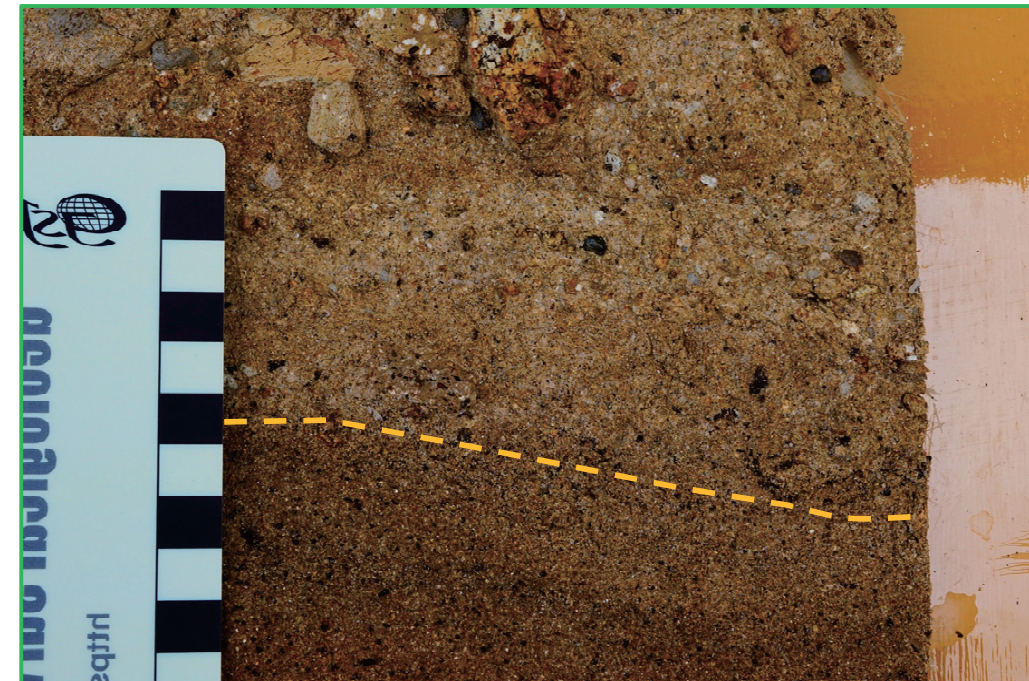
①層相確認-はぎとり転写試料 (Ts2ユニット②)

- 海成堆積物 (M1ユニット) は褐灰色を呈する砂で、細粒～中粒砂からなり、淘汰がやや良い。
- 斜面堆積物 (Ts2ユニット) は淡褐灰色を呈する礫質シルト混じり砂で、基底面は下位の海成堆積物を侵食している。
- 斜面堆積物 (Ts2ユニット) の基質は淘汰が悪いシルト混じり細粒～中粒砂であり、旧海食崖を形成する基盤岩である火山礫凝灰岩由来と考えられる亜角礫 (約10mm以下主体) 及び砂質凝灰岩由来と考えられる亜角礫 (約50mm以下主体) が認められる。また、珪質岩等の基盤岩由来ではない亜円礫をわずかに含む。
- なお、Ts3ユニットと同様な特徴を有する遷移部は確認されない。



はぎとり転写試料写真 (左右反転) (解釈線あり)

(凡例)
 - - - Ts2ユニット基底面



拡大写真① (左右反転) (解釈線あり)

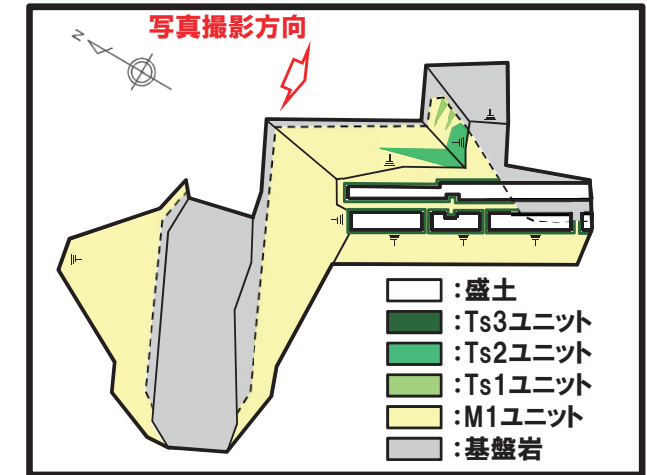


拡大写真② (左右反転) (解釈線あり)

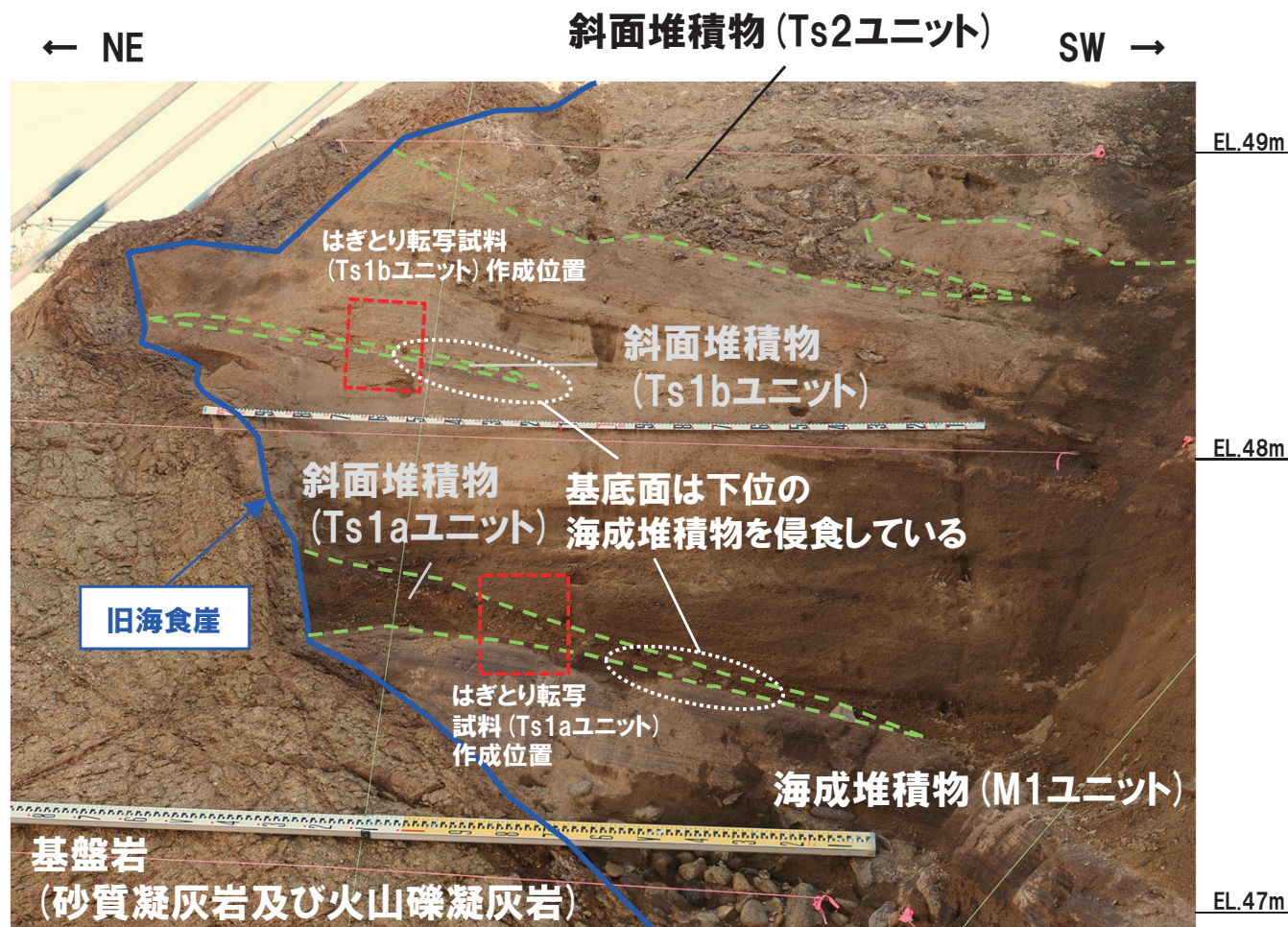
(1) 地層区分の整理

①層相確認-露頭状況 (Ts1aユニット及びTs1bユニット)

- 南側壁面の背後法面においては, Ts1aユニット及びTs1bユニットが分布しており, 以下の特徴が認められる。
- ・淡褐灰色を呈する礫質砂である
 - ・旧海食崖を形成する基盤岩由来と考えられる礫が認められる
 - ・基底面は下位の海成堆積物を侵食している



開削調査箇所 (南側) 平面模式図



壁面写真 (解釈線あり)

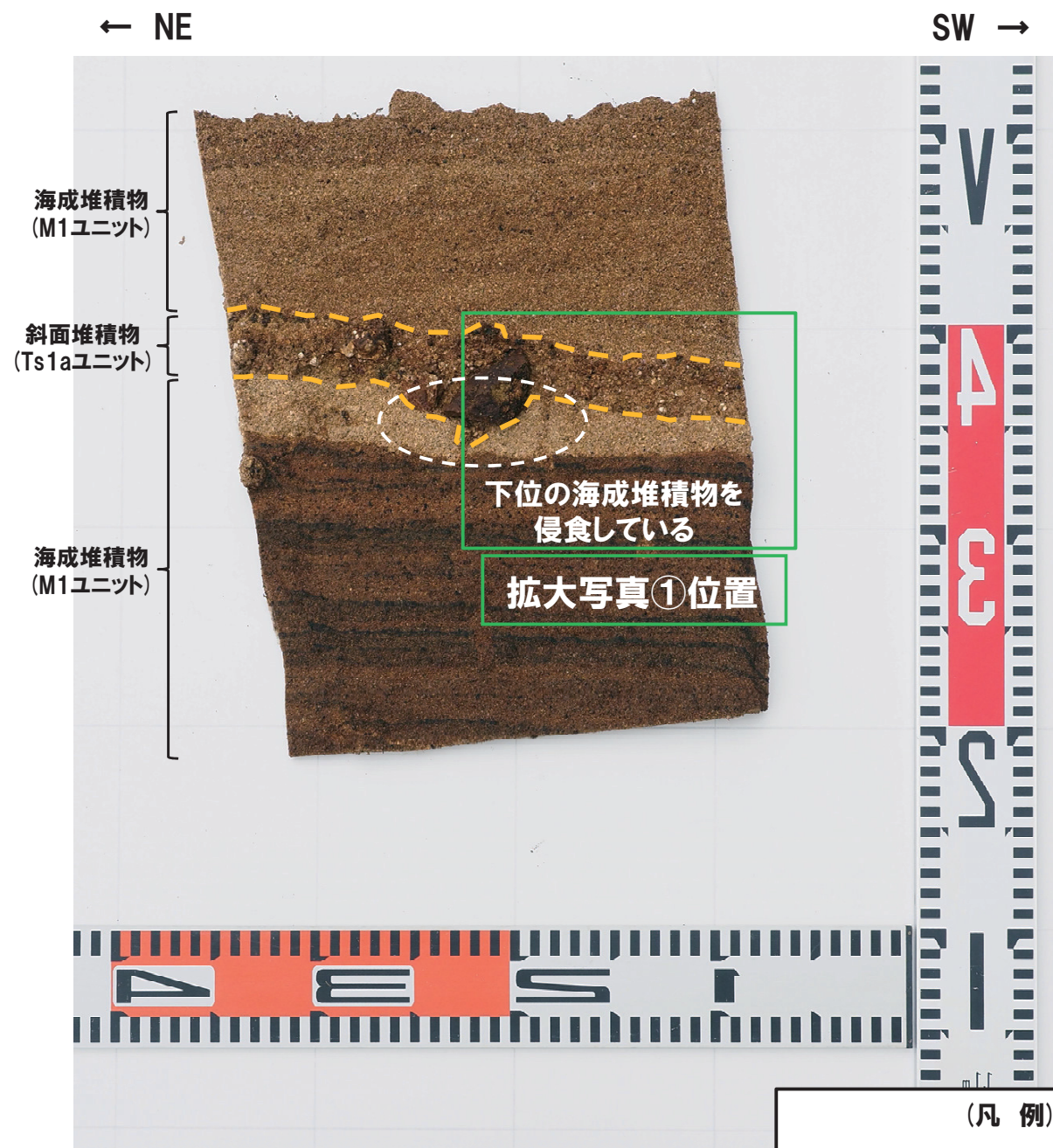


壁面写真 (解釈線なし)

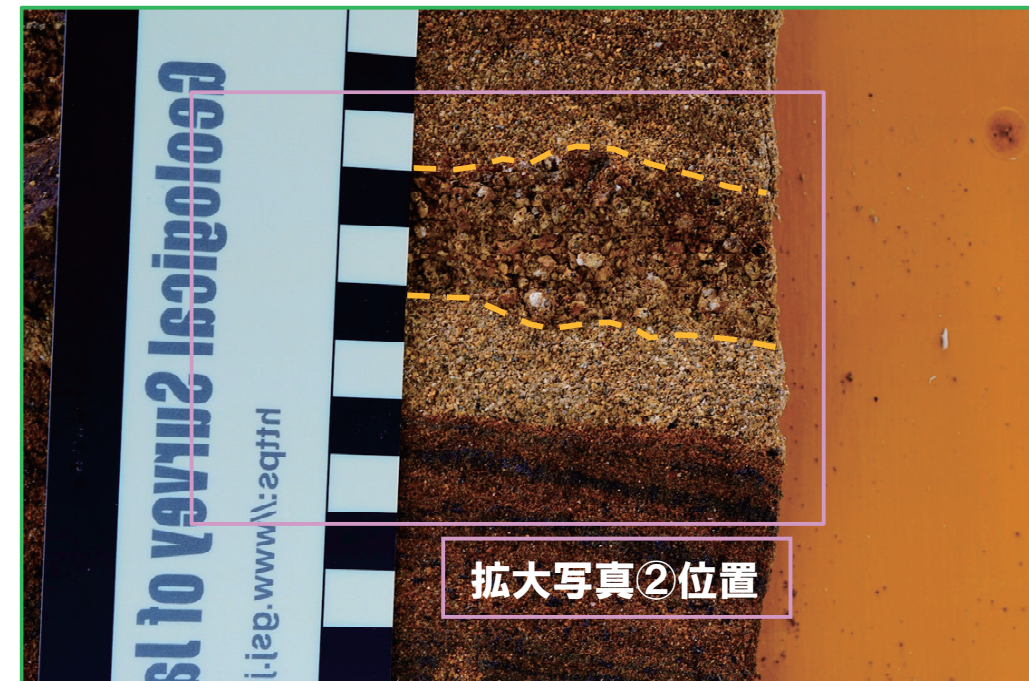
(1) 地層区分の整理

①層相確認-はぎとり転写試料 (Ts1aユニット)

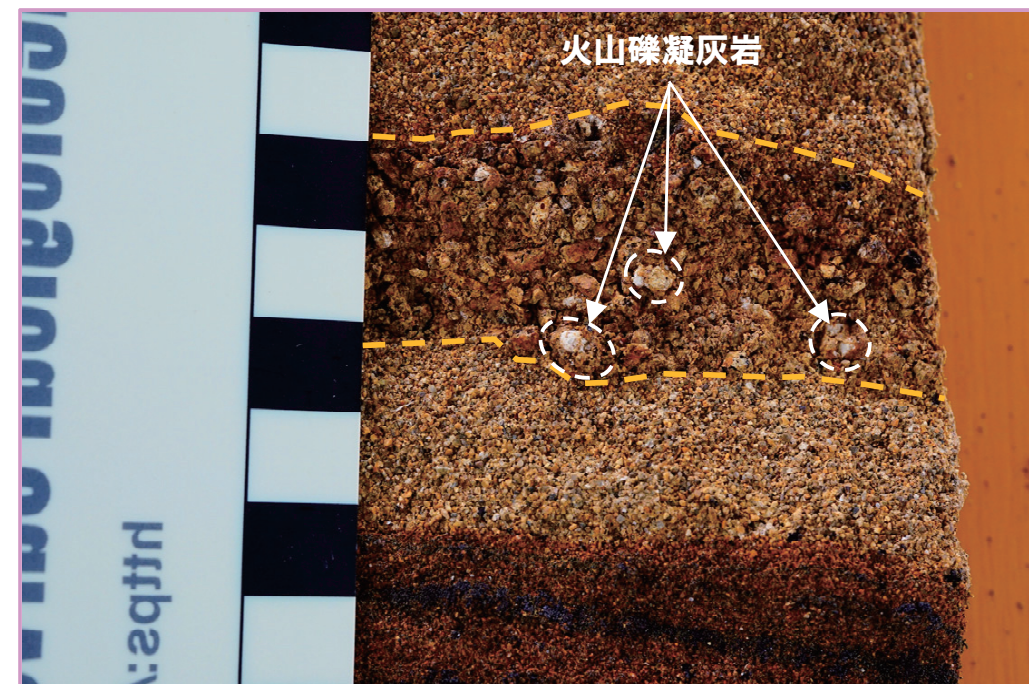
- 海成堆積物 (M1ユニット) は明褐灰～暗褐灰色を呈する砂で、中粒砂からなり、淘汰が良い。平行葉理が発達する。
- 斜面堆積物 (Ts1aユニット) は淡褐灰色を呈する礫質砂で、下位の海成堆積物を侵食している。旧海食崖を形成する基盤岩である火山礫凝灰岩由来と考えられる角礫 (約10mm以下主体) が認められる。
- なお、Ts3ユニットと同様な特徴を有する遷移部は確認されない。



はぎとり転写試料写真 (左右反転) (解釈線あり)



拡大写真① (左右反転) (解釈線あり)



拡大写真② (左右反転) (解釈線あり)

②南側壁面の背後法面天端付近の詳細スケッチ-まとめ(1/3)-

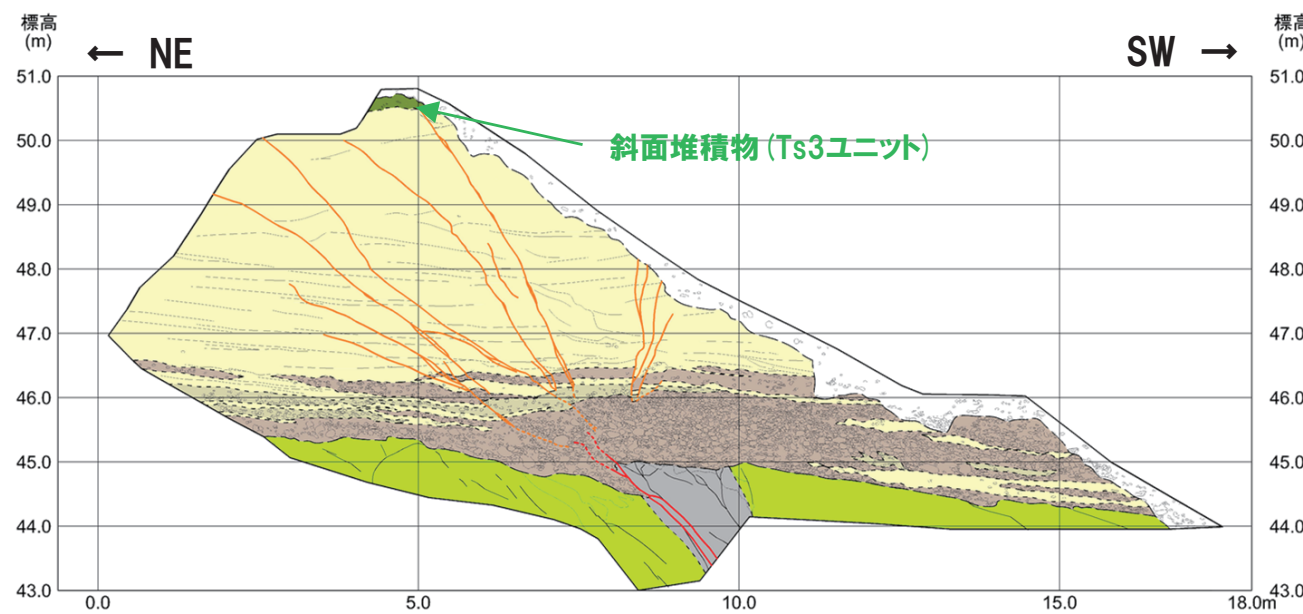
- 先に整理した各堆積物及び盛土の特徴に基づき、南側壁面の背後法面天端付近の詳細スケッチを作成した(詳細はP33～P52参照)。
- 詳細スケッチは、Ts3ユニットの分布を広く確認するため、海側壁面も対象とし、作成に当たっては、R2.4.16審査会合以降、フリーフレームの追加撤去を実施した。
- 対象壁面は以下のとおり。
 - ・側溝設置跡(海側壁面)(P33～P36参照)
 - ・側溝設置跡(山側壁面)(P37～P40参照)
 - ・小段部(海側壁面)(P41～P44参照)
 - ・海側壁面(P45～P49参照)
 - ・横断掘削箇所(P50～P52参照)
- なお、Ts3ユニットの下部に認められる遷移部は、P8の各堆積物及び盛土の特徴の整理結果に示すとおり、シルト混じり砂であり、細粒～中粒砂がパッチ状に分布又はシルトの偽礫が認められるものである。
- このため、詳細スケッチに示すTs3ユニットのうち、以下の範囲を遷移部と認定し、その範囲を詳細スケッチに示した。
 - ・遷移部を確認しているはぎとり転写試料①～③等(P13～P20参照)と同様、主にシルト混じり砂からなる下部及び主に礫混じりシルト混じり砂からなる上部が認められる範囲のうちその下部



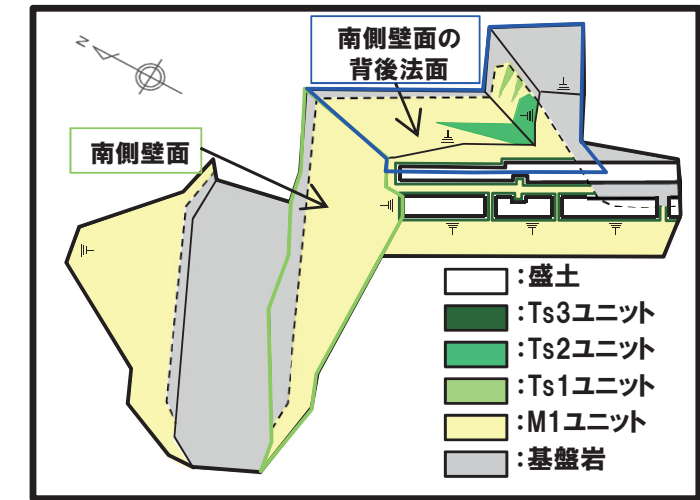
- Ts3ユニットは一部断続的ではあるが、南側壁面の背後法面天端付近において、広く分布する状況が認められる。

(1) 地層区分の整理

②南側壁面の背後法面天端付近の詳細スケッチ-まとめ(2/3)-



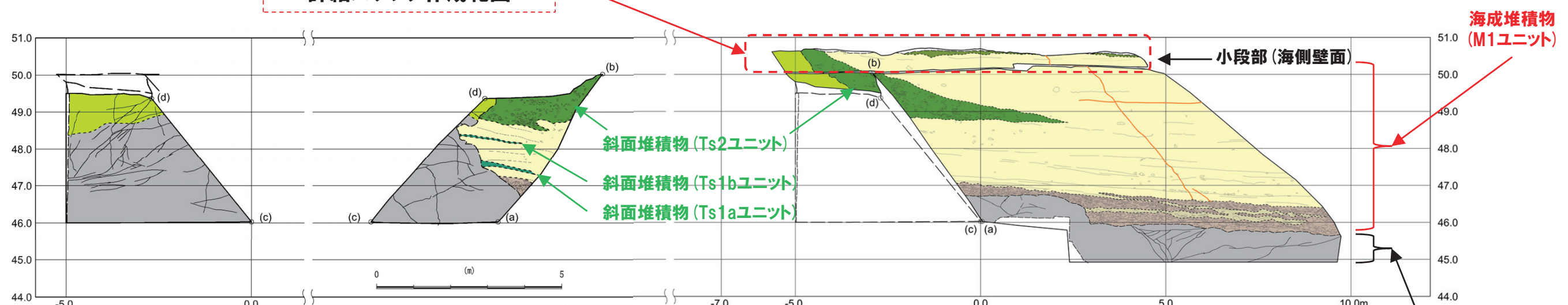
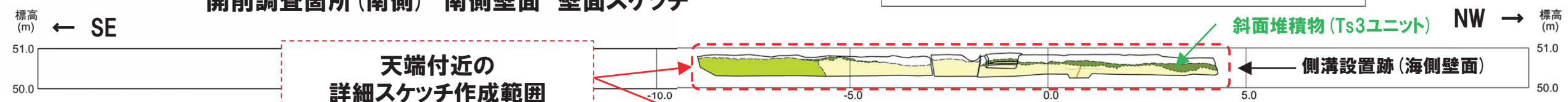
開削調査箇所(南側) 南側壁面 壁面スケッチ



開削調査箇所(南側) 平面模式図

【凡例】

| | | |
|-----------------|---------|--------------------------|
| (陸上堆積物) | (海成堆積物) | (基盤岩) |
| 緑色: 礫混じりシルト混じり砂 | 茶色: 砂礫 | 緑色: 火山礫凝灰岩 |
| 濃緑色: 礫質シルト混じり砂 | 黄色: 砂 | 灰色: 砂質凝灰岩 |
| 青色: 礫質砂 | | |
| 白線: 断層 | 赤線: 小断層 | ---: 大区分 (地質図による) |
| 点線: 崖線・地積線 | | - - -: 細区分 (開削場所の地質図による) |
| 白線: 壁 | | |



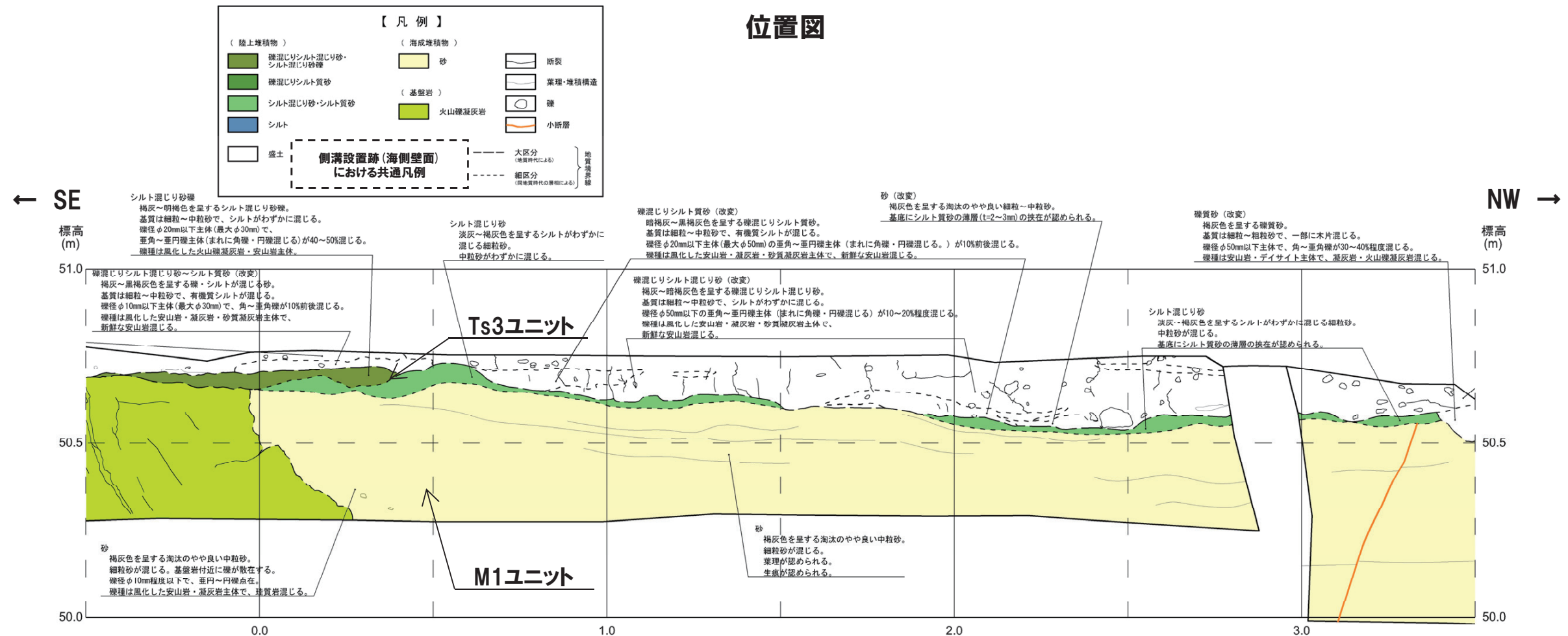
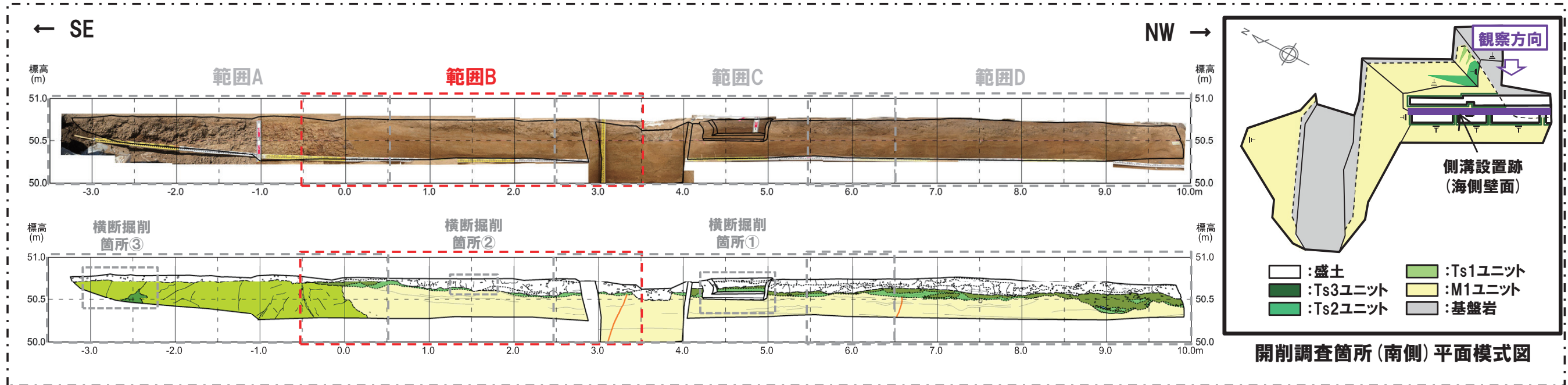
開削調査箇所(南側) 南側壁面の背後法面 壁面スケッチ

基盤岩

(1) 地層区分の整理

②側溝設置跡(海側壁面) 写真及びスケッチ(2/4)

一部修正(R2/8/7審査会合)

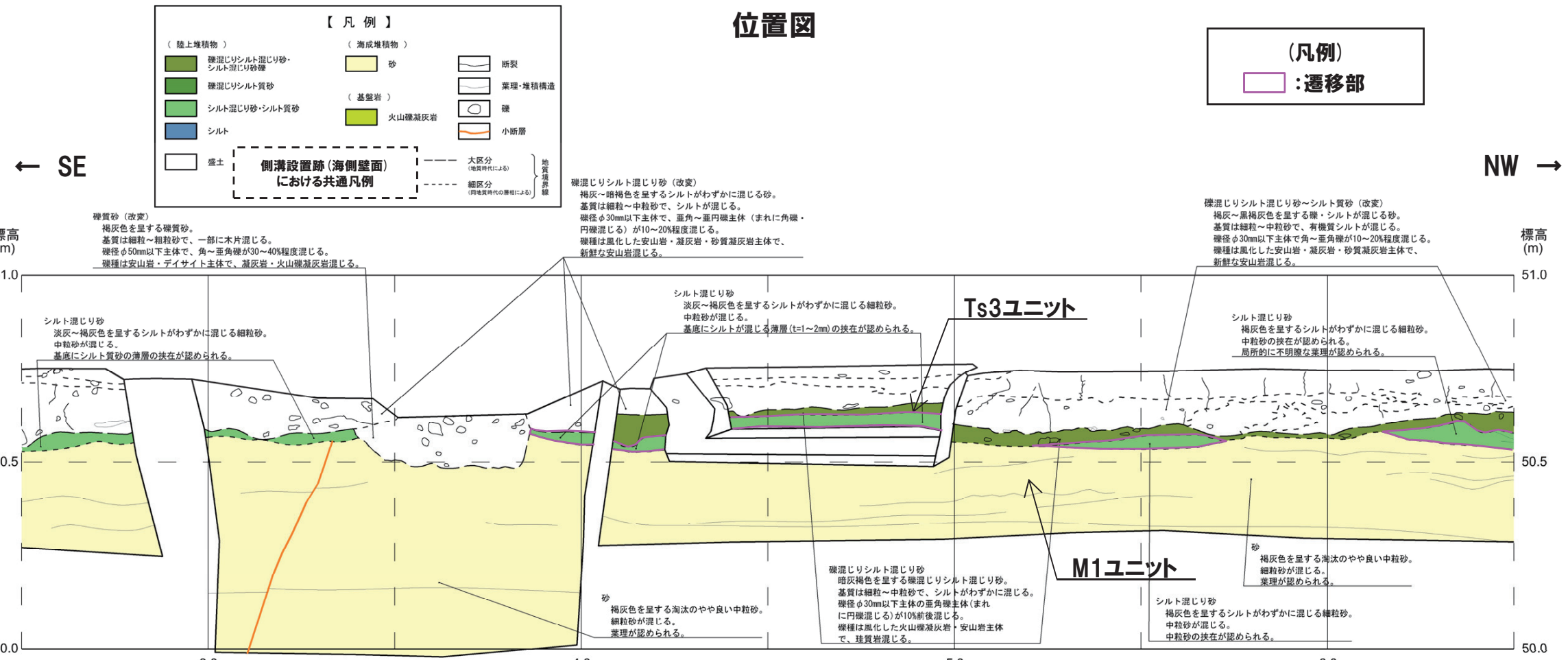
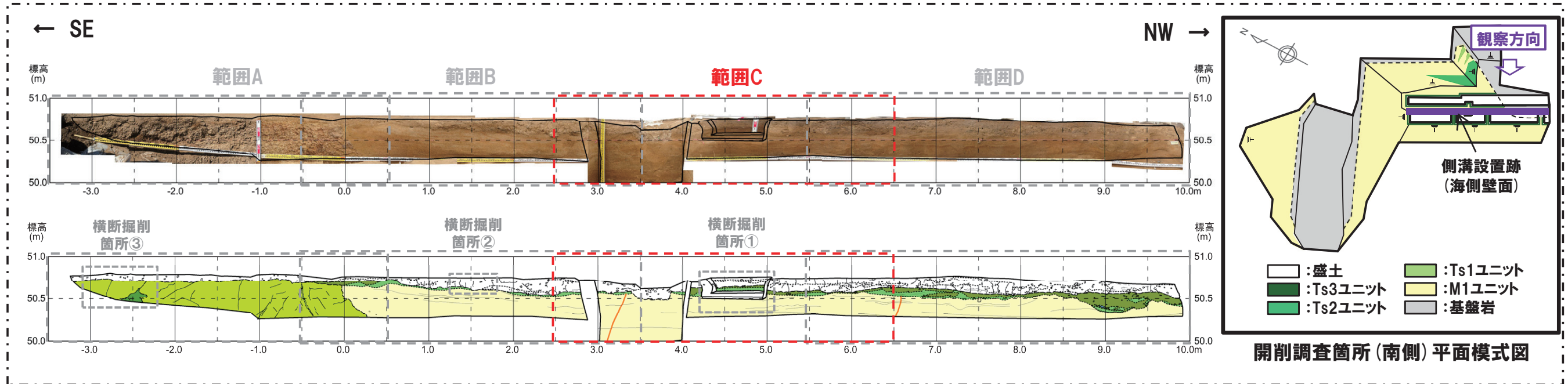


開削調査箇所(南側)側溝設置跡(海側壁面) スケッチ(範囲B)

(1) 地層区分の整理

②側溝設置跡(海側壁面) 写真及びスケッチ(3/4)

一部修正(R2/8/7審査会合)

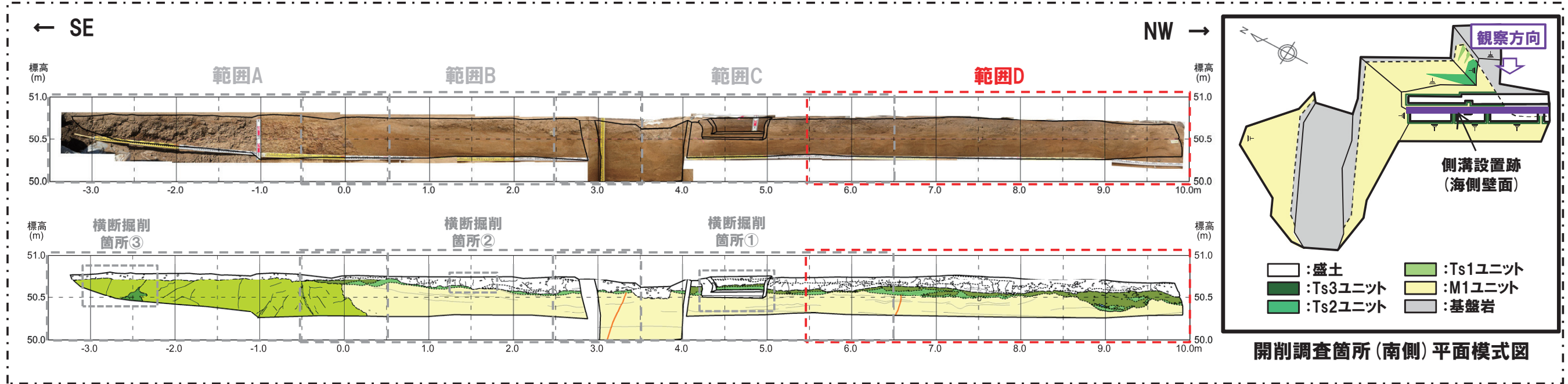


開削調査箇所(南側)側溝設置跡(海側壁面) スケッチ(範囲C)

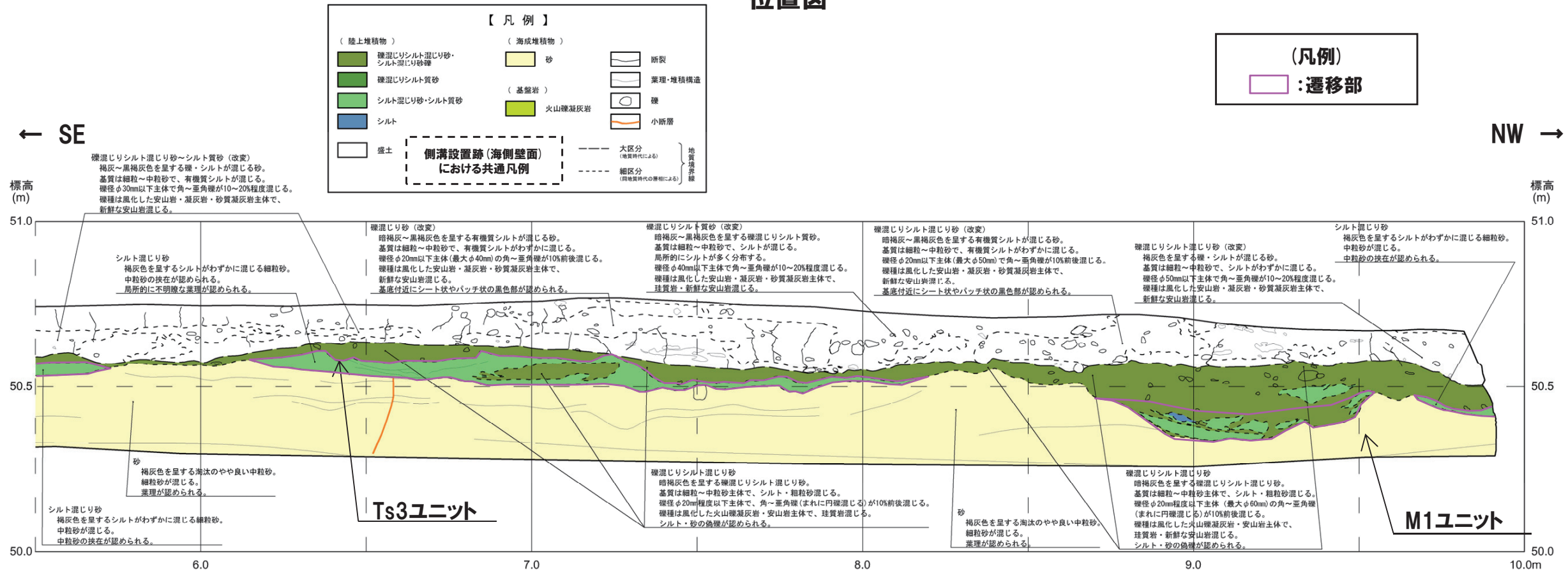
(1) 地層区分の整理

②側溝設置跡(海側壁面) 写真及びスケッチ(4/4)

一部修正(R2/8/7審査会合)



位置図

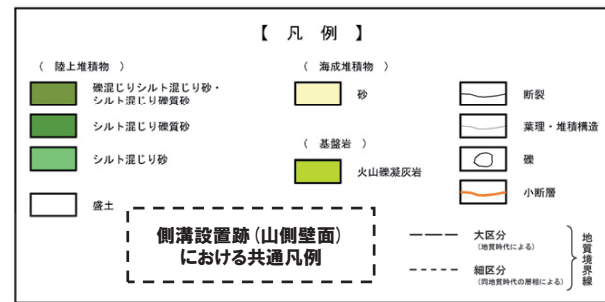
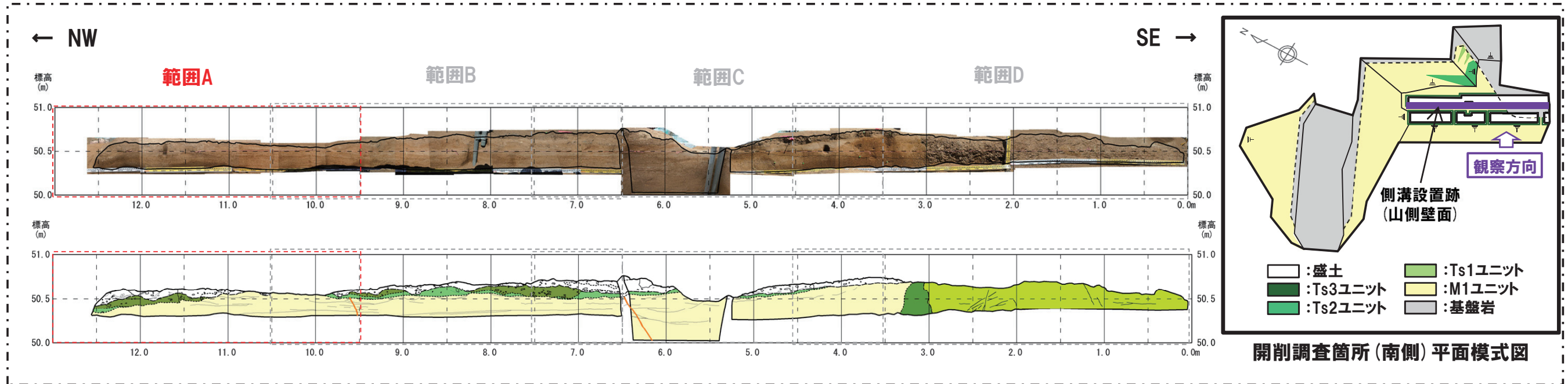


開削調査箇所(南側)側溝設置跡(海側壁面) スケッチ(範囲D)

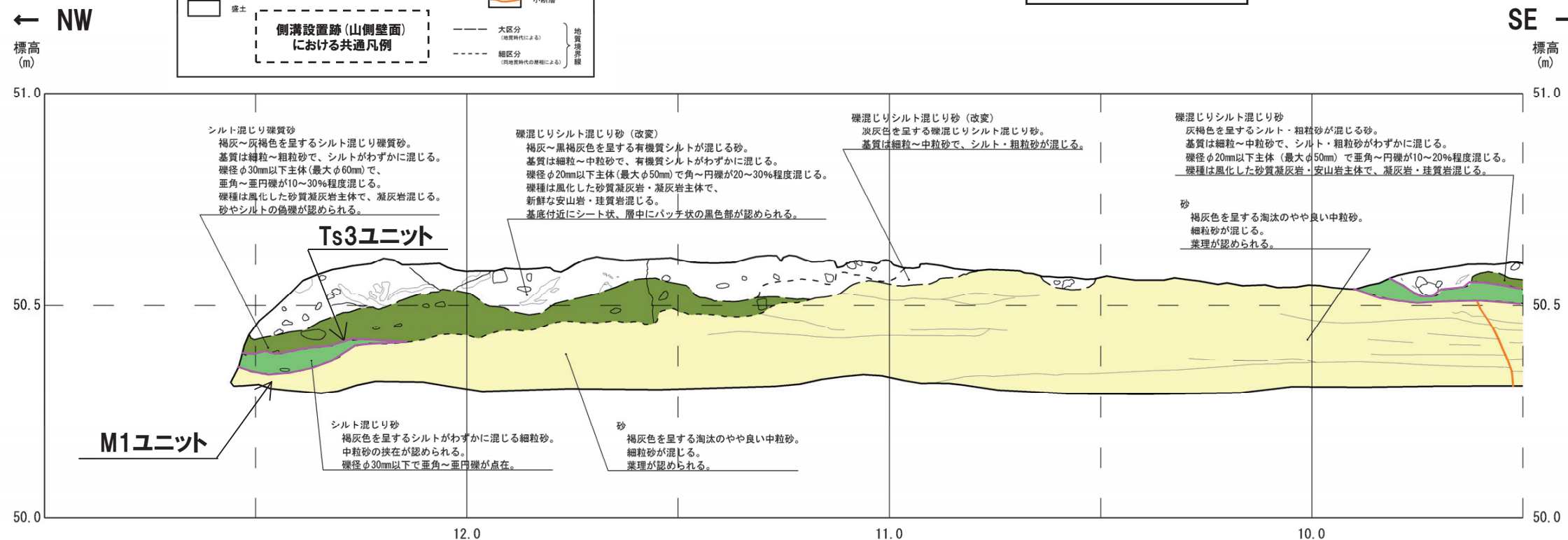
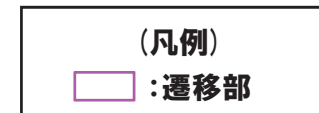
(1) 地層区分の整理

②側溝設置跡(山側壁面) 写真及びスケッチ(1/4)

一部修正(R2/8/7審査会合)



位置図

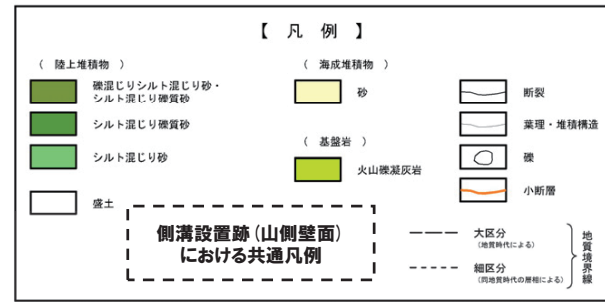
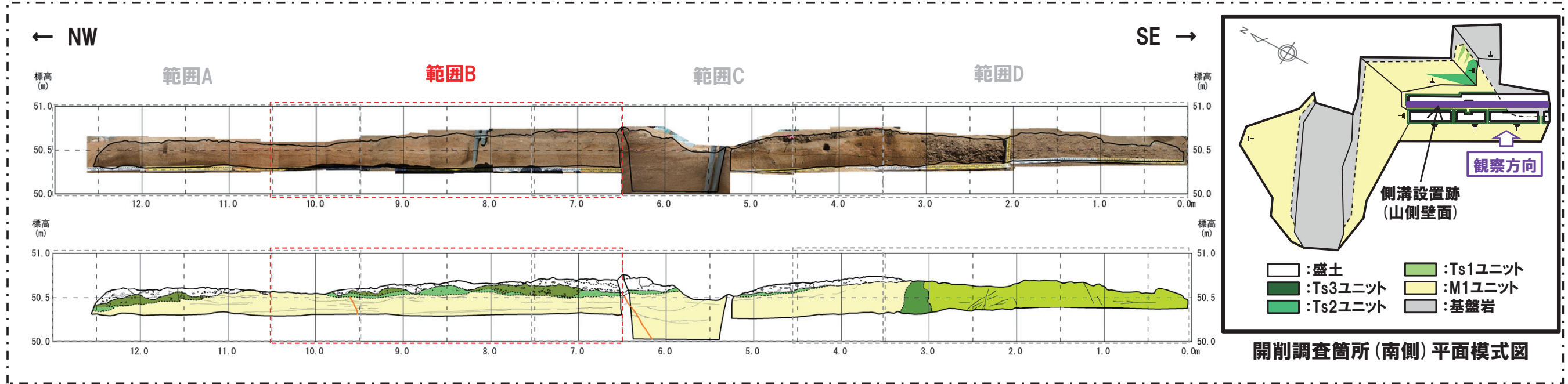


開削調査箇所(南側)側溝設置跡(山側壁面) スケッチ(範囲A)

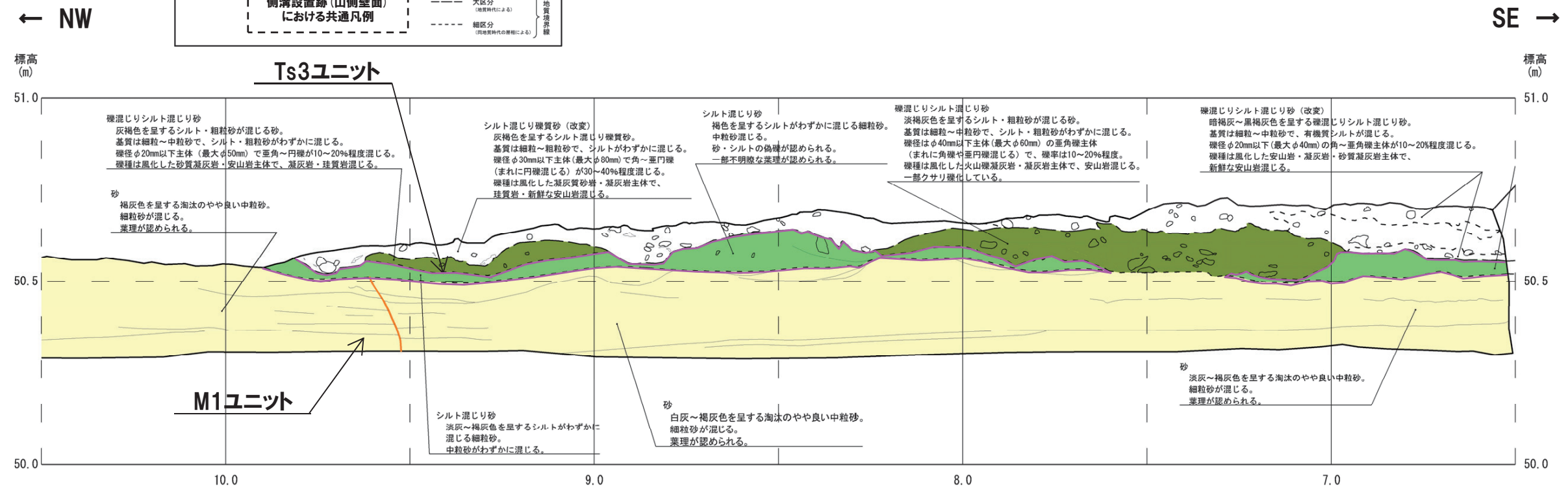
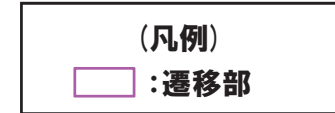
(1) 地層区分の整理

②側溝設置跡(山側壁面) 写真及びスケッチ(2/4)

一部修正(R2/8/7審査会合)



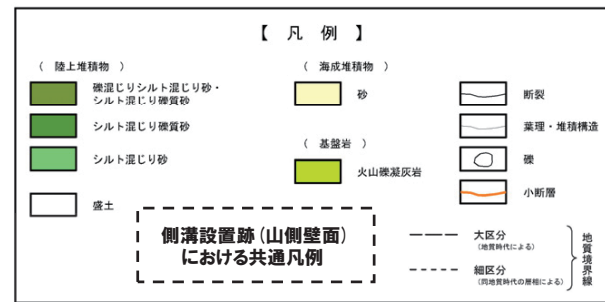
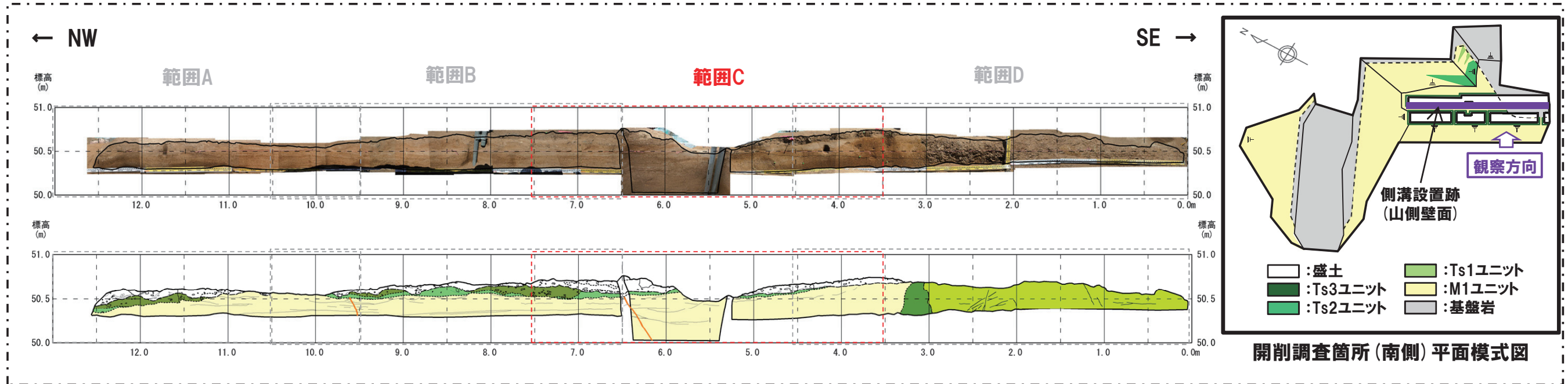
位置図



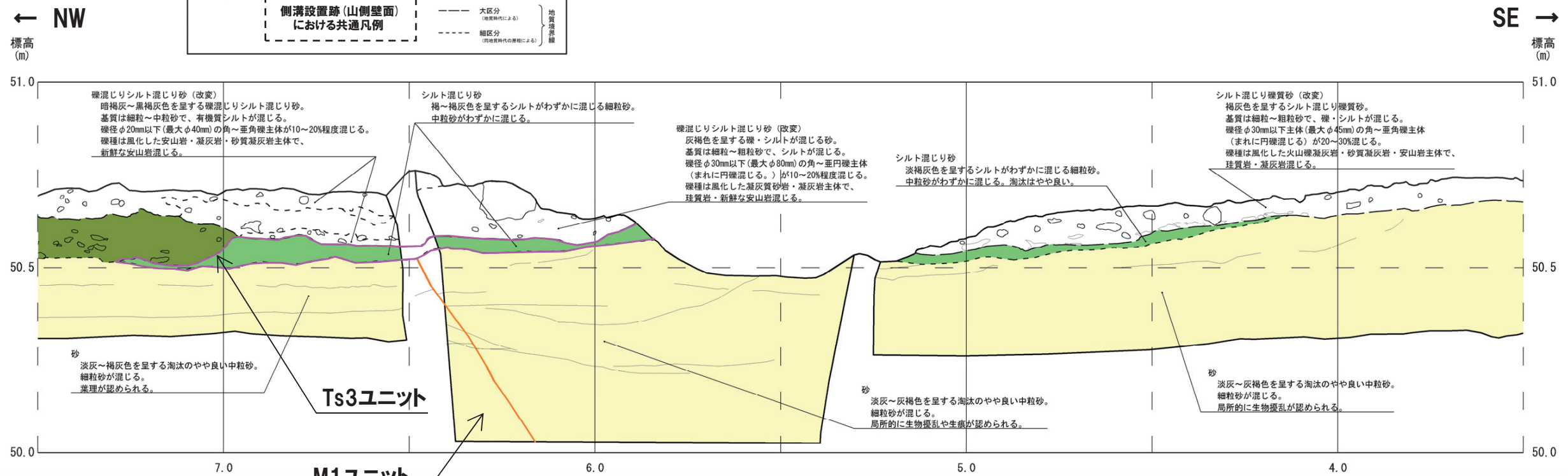
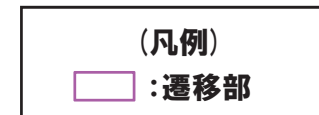
(1) 地層区分の整理

②側溝設置跡(山側壁面) 写真及びスケッチ(3/4)

一部修正(R2/8/7審査会合)



位置図

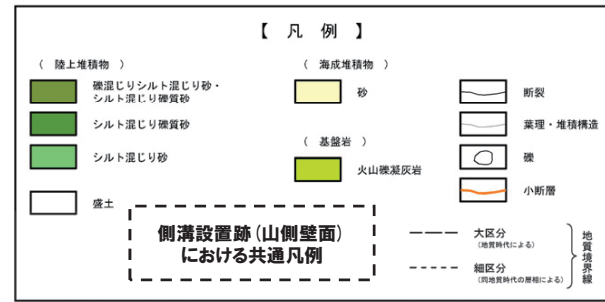
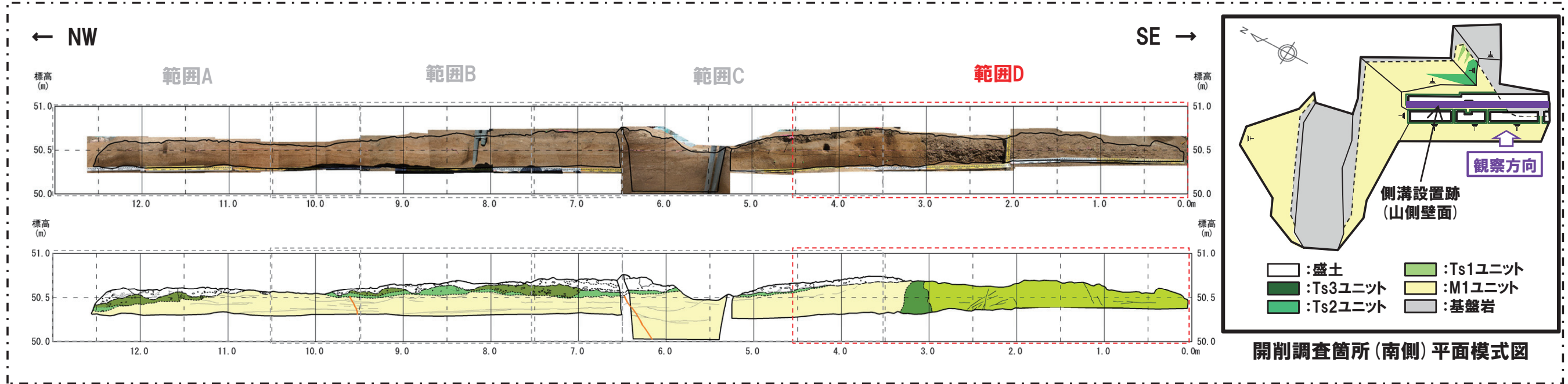


開削調査箇所(南側)側溝設置跡(山側壁面) スケッチ(範囲C)

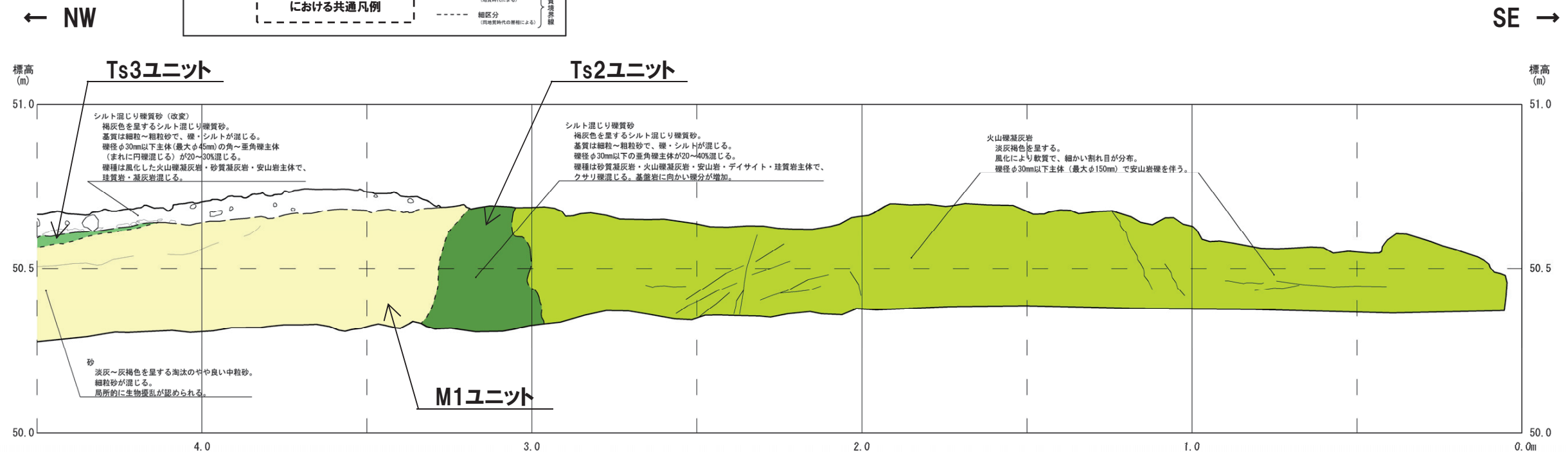
(1) 地層区分の整理

②側溝設置跡(山側壁面) 写真及びスケッチ(4/4)

一部修正(R2/8/7審査会合)



位置図

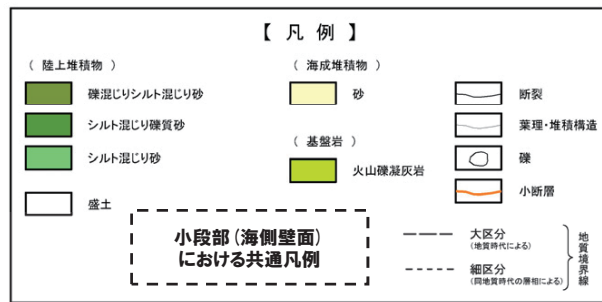
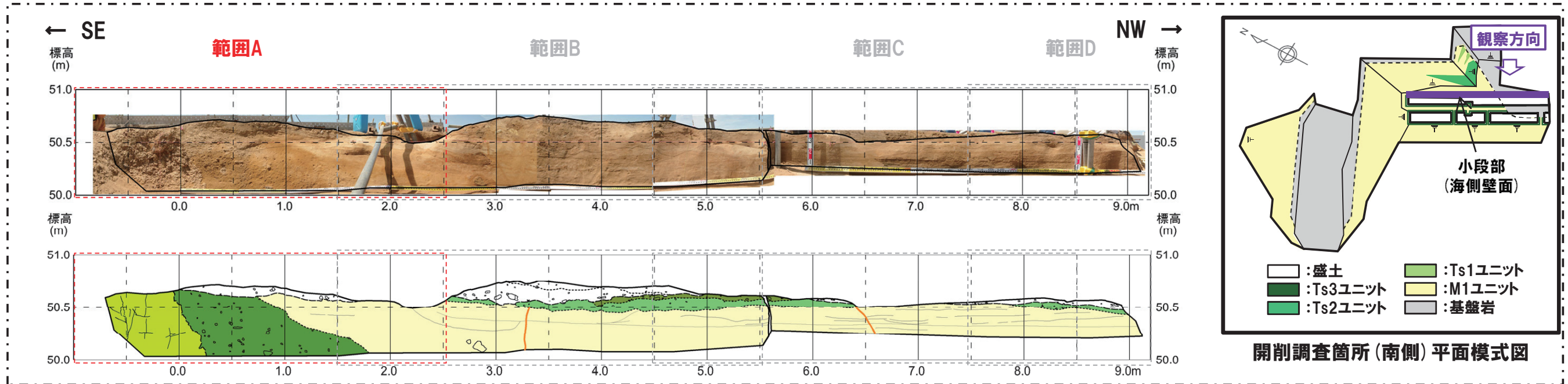


開削調査箇所(南側)側溝設置跡(山側壁面) スケッチ(範囲D)

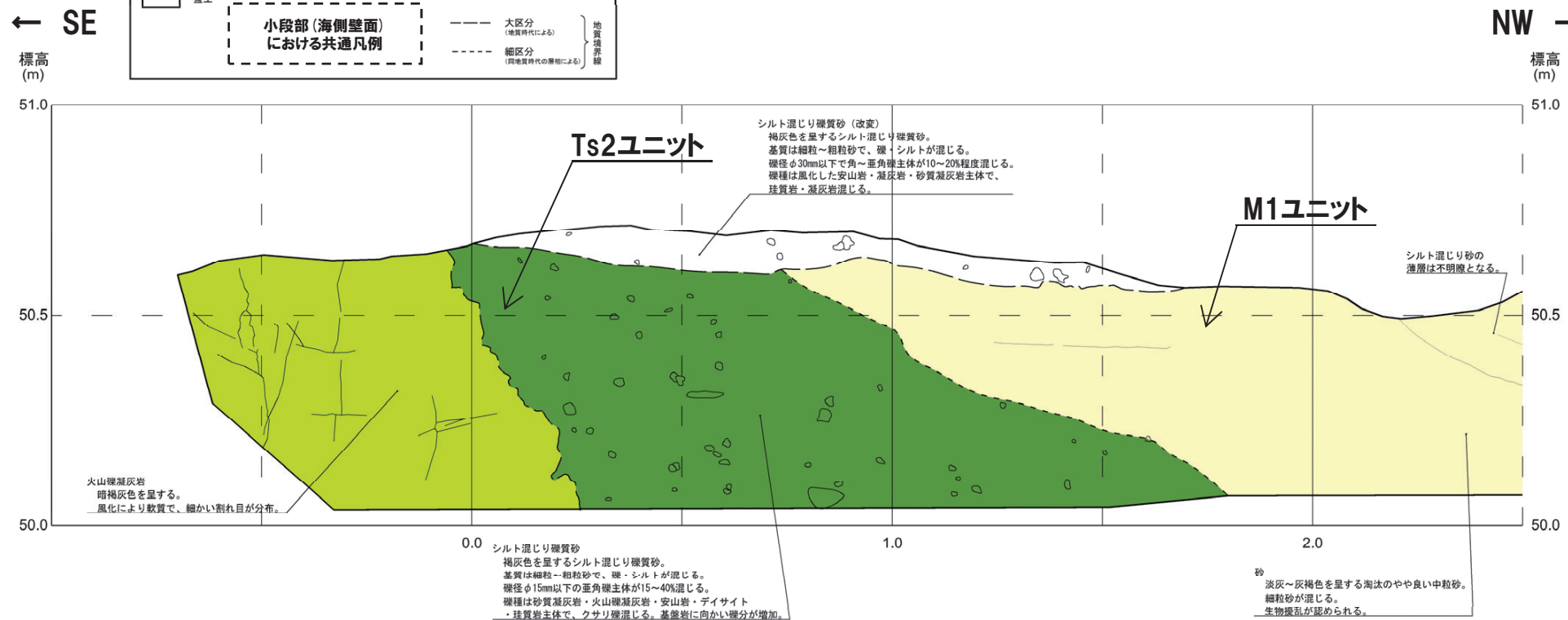
(1) 地層区分の整理

②小段部(海側壁面) 写真及びスケッチ(1/4)

一部修正(R2/8/7審査会合)



位置図

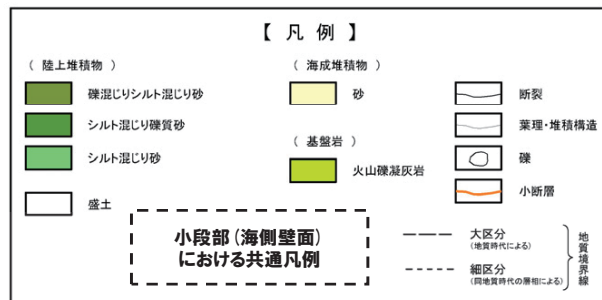
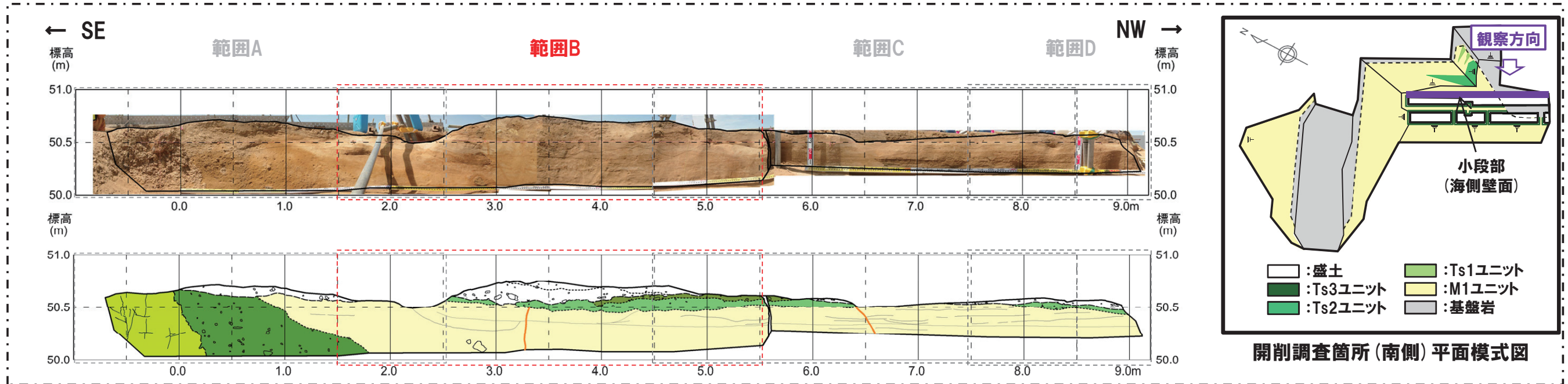


開削調査箇所(南側)小段部(海側壁面) スケッチ(範囲A)

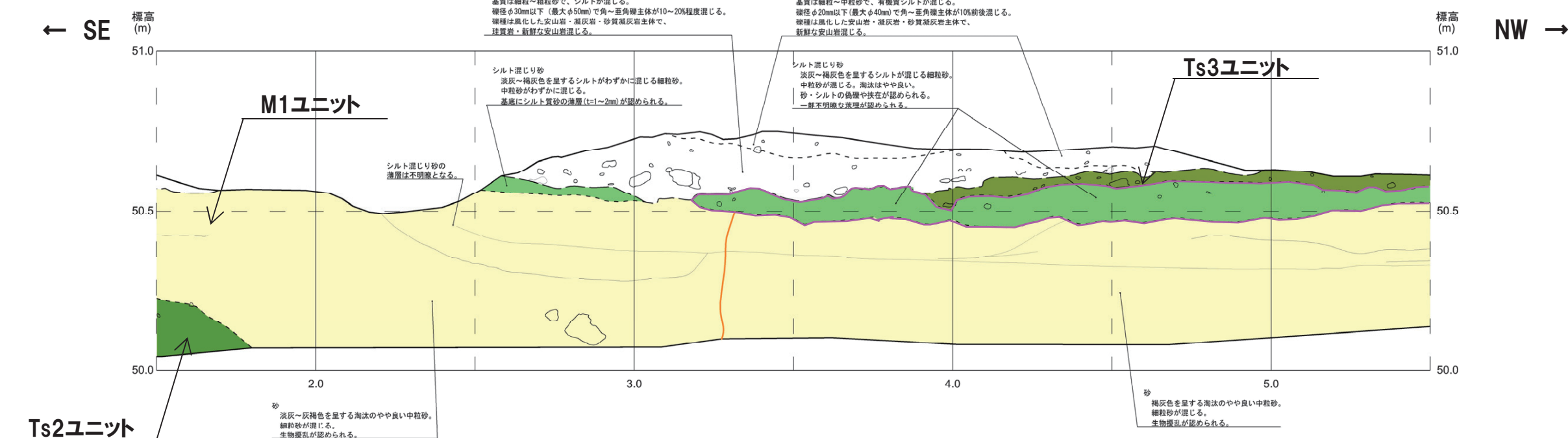
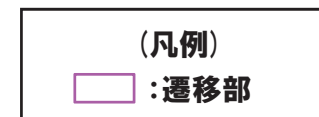
(1) 地層区分の整理

②小段部(海側壁面) 写真及びスケッチ(2/4)

一部修正(R2/8/7審査会合)



位置図

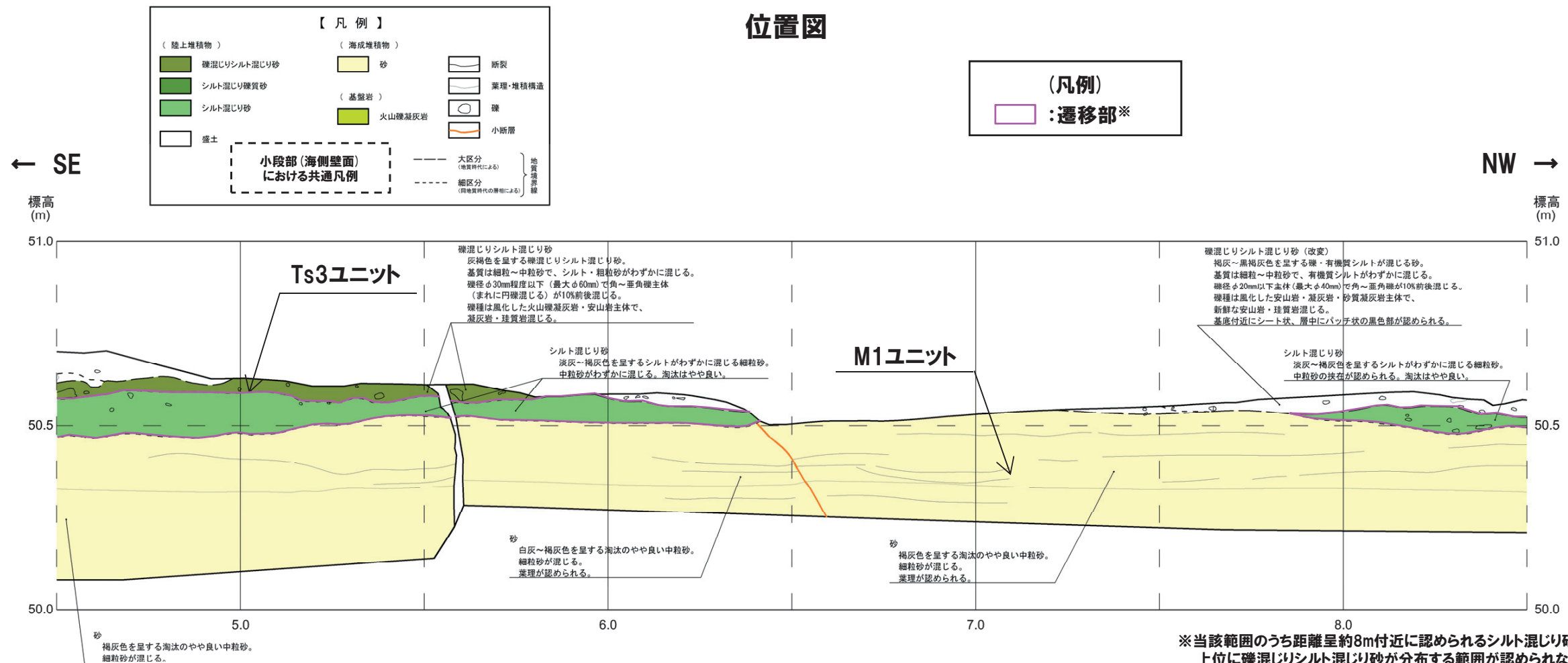
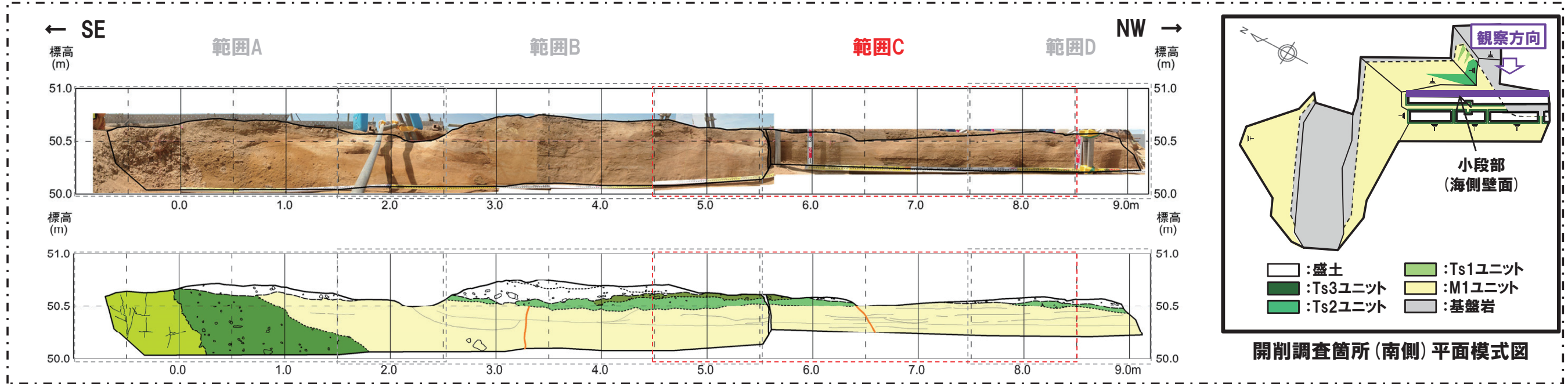


開削調査箇所(南側)小段部(海側壁面) スケッチ(範囲B)

(1) 地層区分の整理

②小段部(海側壁面) 写真及びスケッチ(3/4)

一部修正(R2/8/7審査会合)



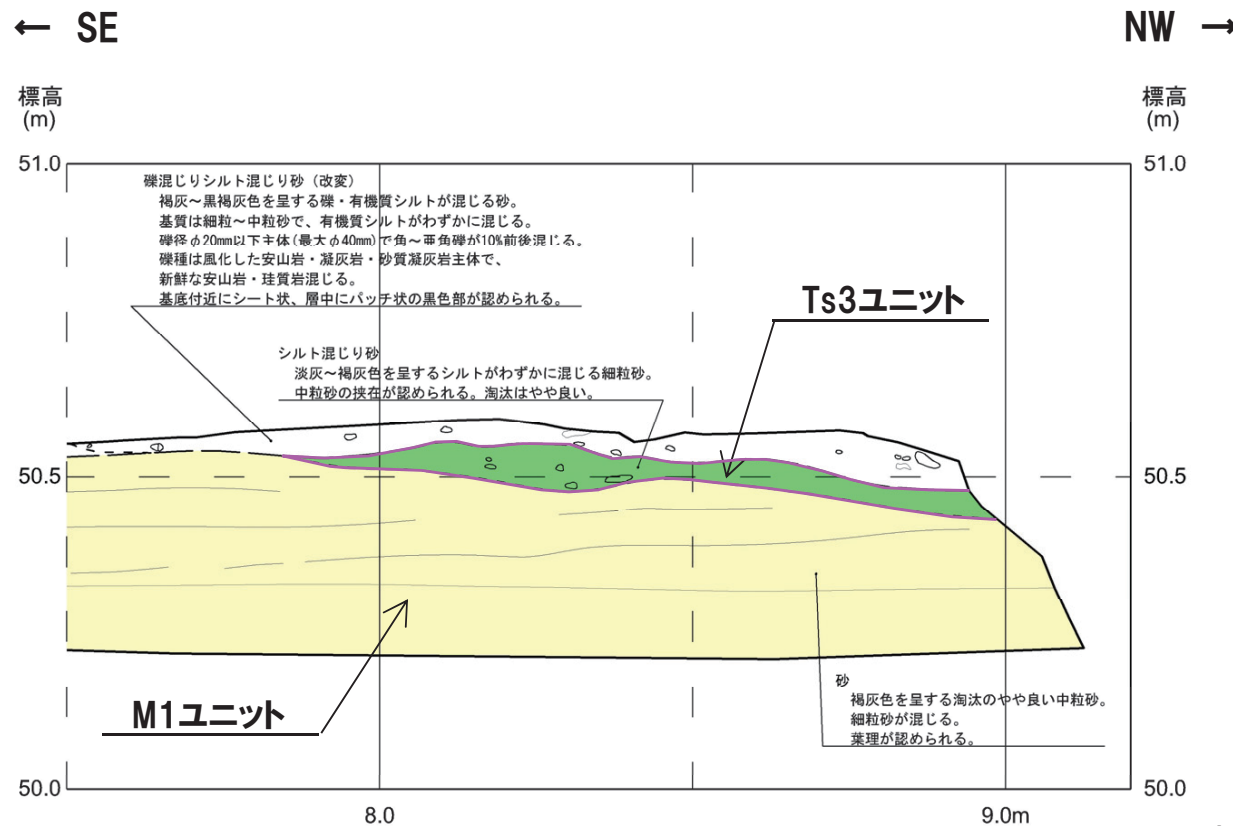
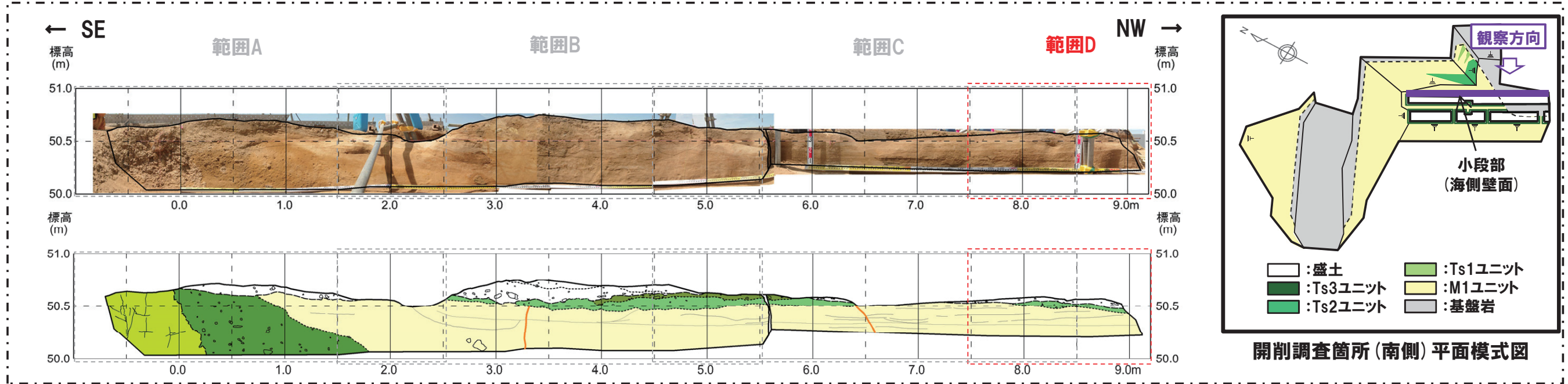
開削調査箇所(南側)小段部(海側壁面) スケッチ(範囲C)

※当該範囲のうち距離呈約8m付近に認められるシルト混じり砂については、上位に礫混じりシルト混じり砂が分布する範囲が認められないものの、当該範囲の南西側に位置する側溝設置跡(山側壁面)に認められる遷移部の分布範囲(P37参照)との連続性を踏まえ、遷移部として評価している。

(1) 地層区分の整理

②小段部(海側壁面) 写真及びスケッチ(4/4)

一部修正(R2/8/7審査会合)

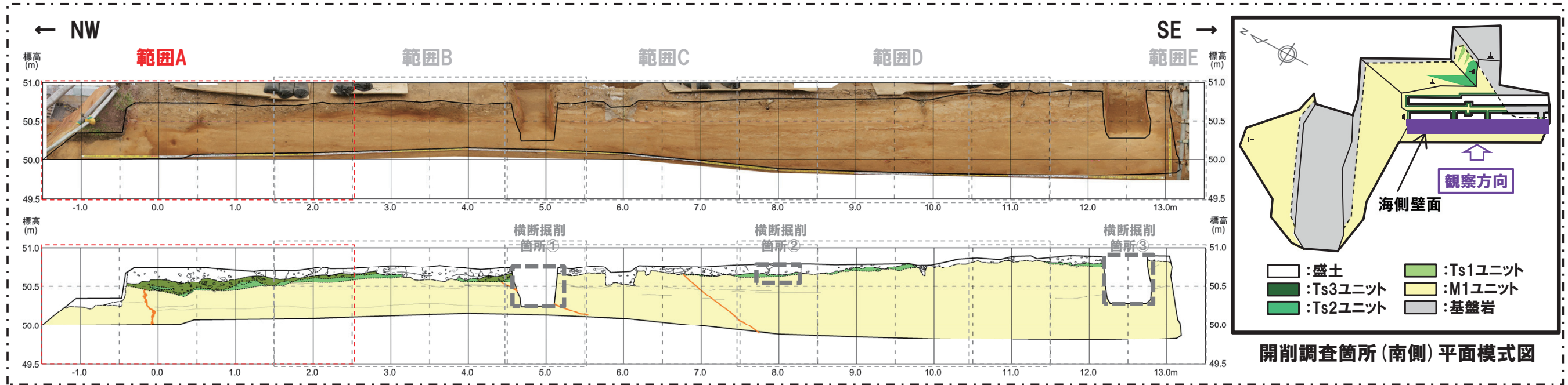


※当該範囲のうち距離呈約8m付近に認められるシルト混じり砂については、上位に礫混じりシルト混じり砂が分布する範囲が認められないものの、当該範囲の南西側に位置する側溝設置跡(山側壁面)に認められる遷移部の分布範囲(P37参照)との連続性を踏まえ、遷移部として評価している。

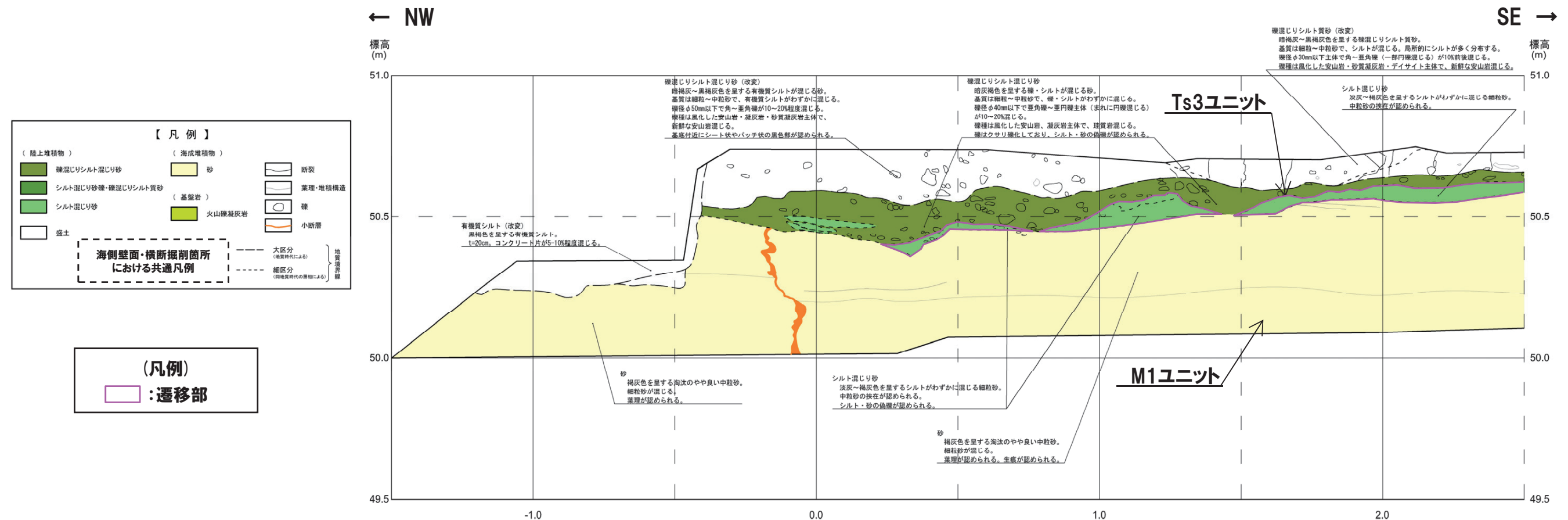
(1) 地層区分の整理

②海側壁面 写真及びスケッチ (1/5)

一部修正 (R2/8/7審査会合)



位置図

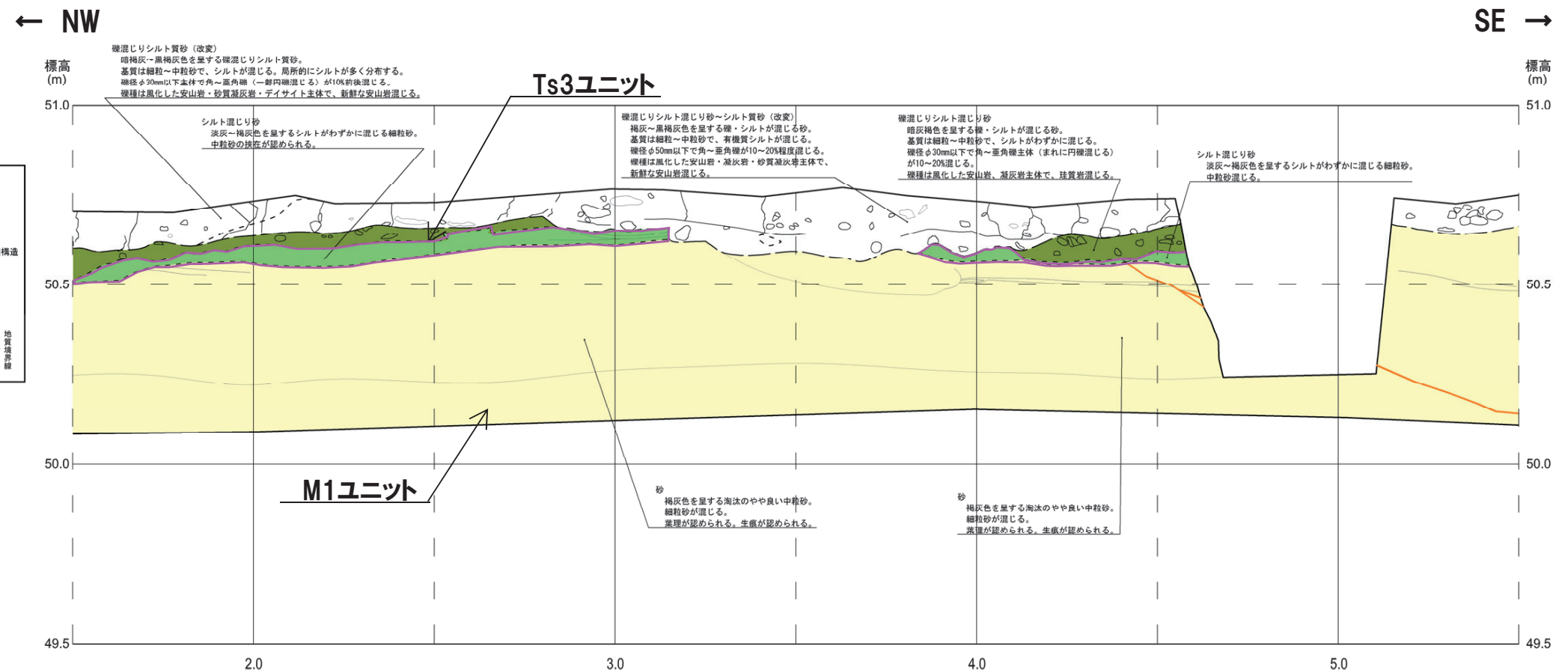
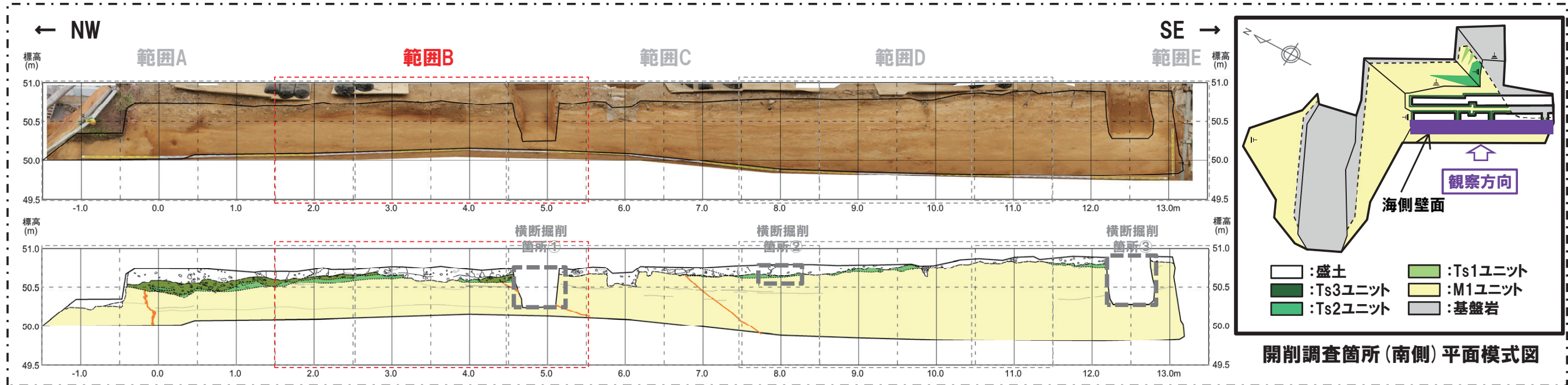


開削調査箇所 (南側) 海側壁面 スケッチ (範囲A)

(1) 地層区分の整理

②海側壁面 写真及びスケッチ (2/5)

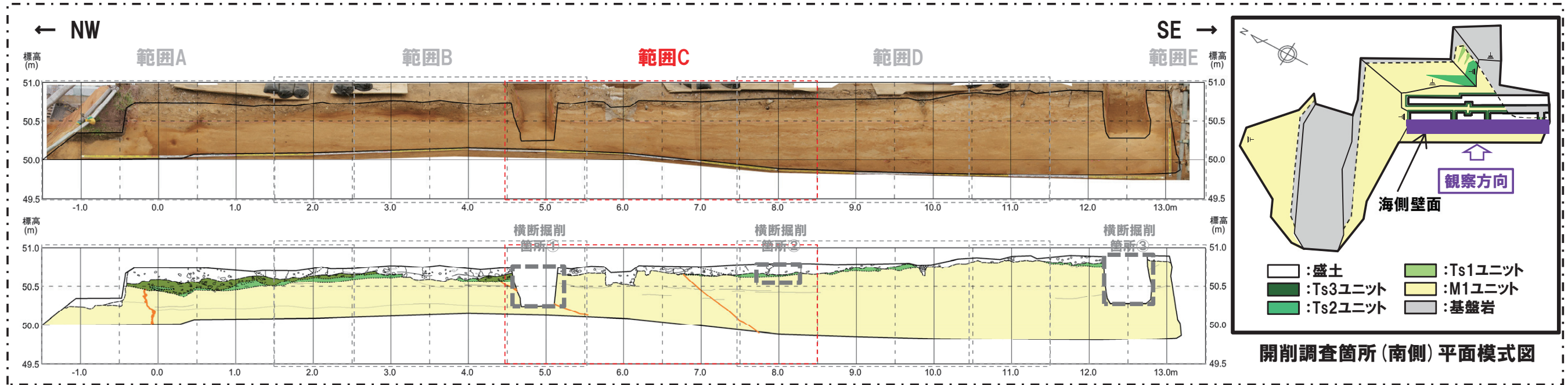
一部修正 (R2/8/7審査会合)



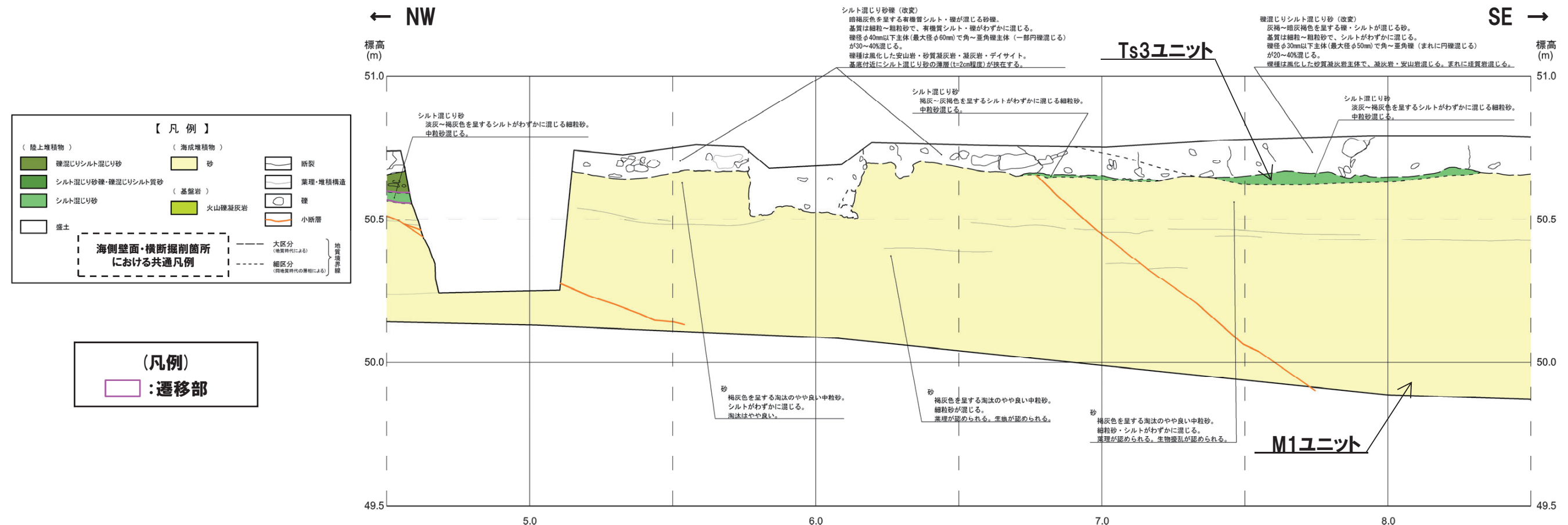
(1) 地層区分の整理

②海側壁面 写真及びスケッチ (3/5)

一部修正 (R2/8/7審査会合)



位置図

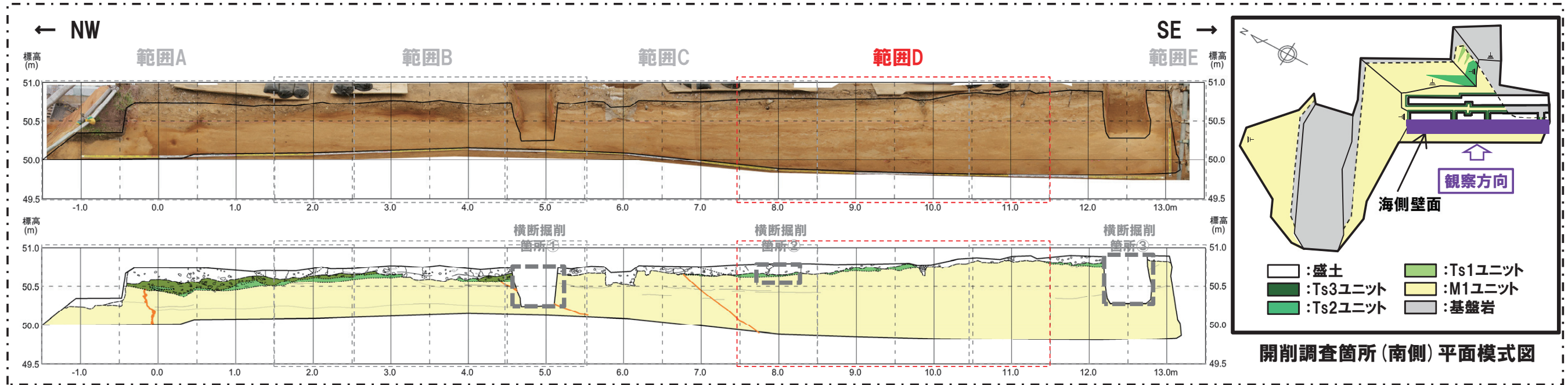


開削調査箇所 (南側) 海側壁面 スケッチ (範囲C)

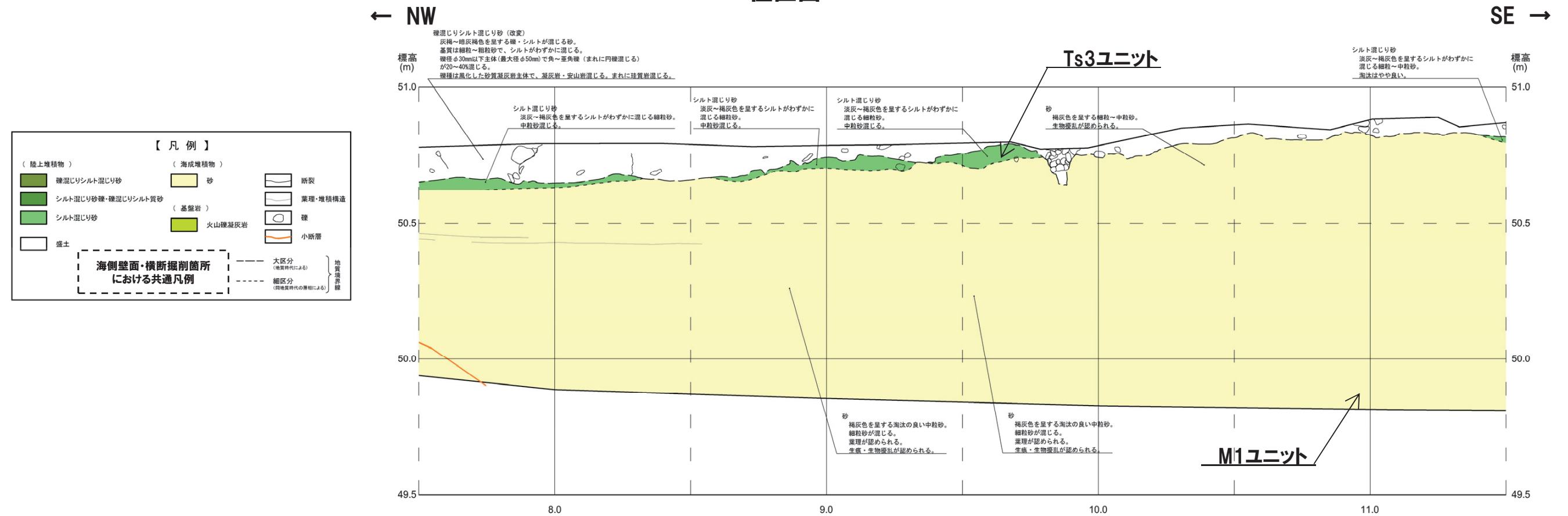
(1) 地層区分の整理

②海側壁面 写真及びスケッチ (4/5)

一部修正 (R2/8/7審査会合)



位置図

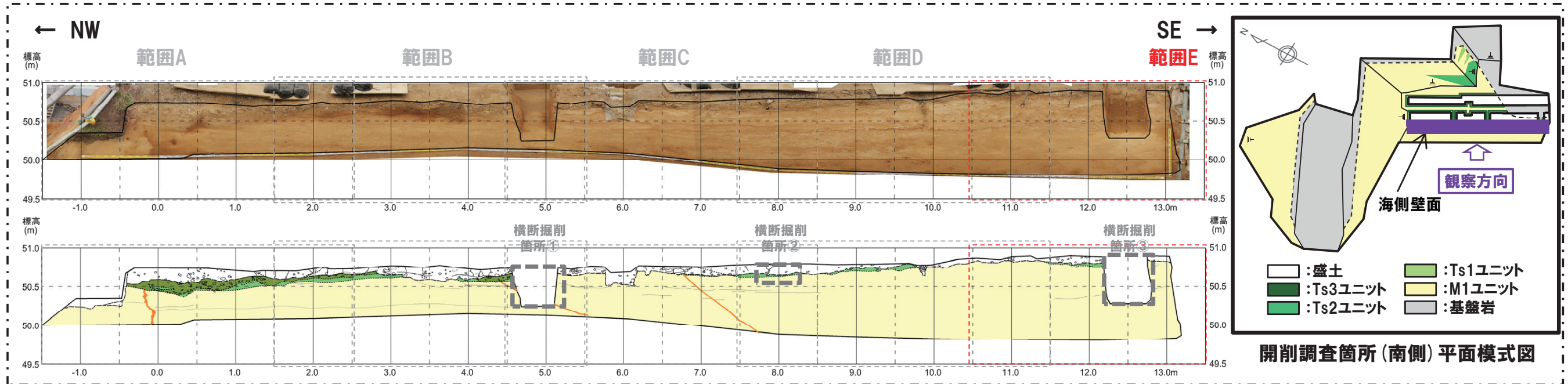


開削調査箇所(南側)海側壁面 スケッチ(範囲D)

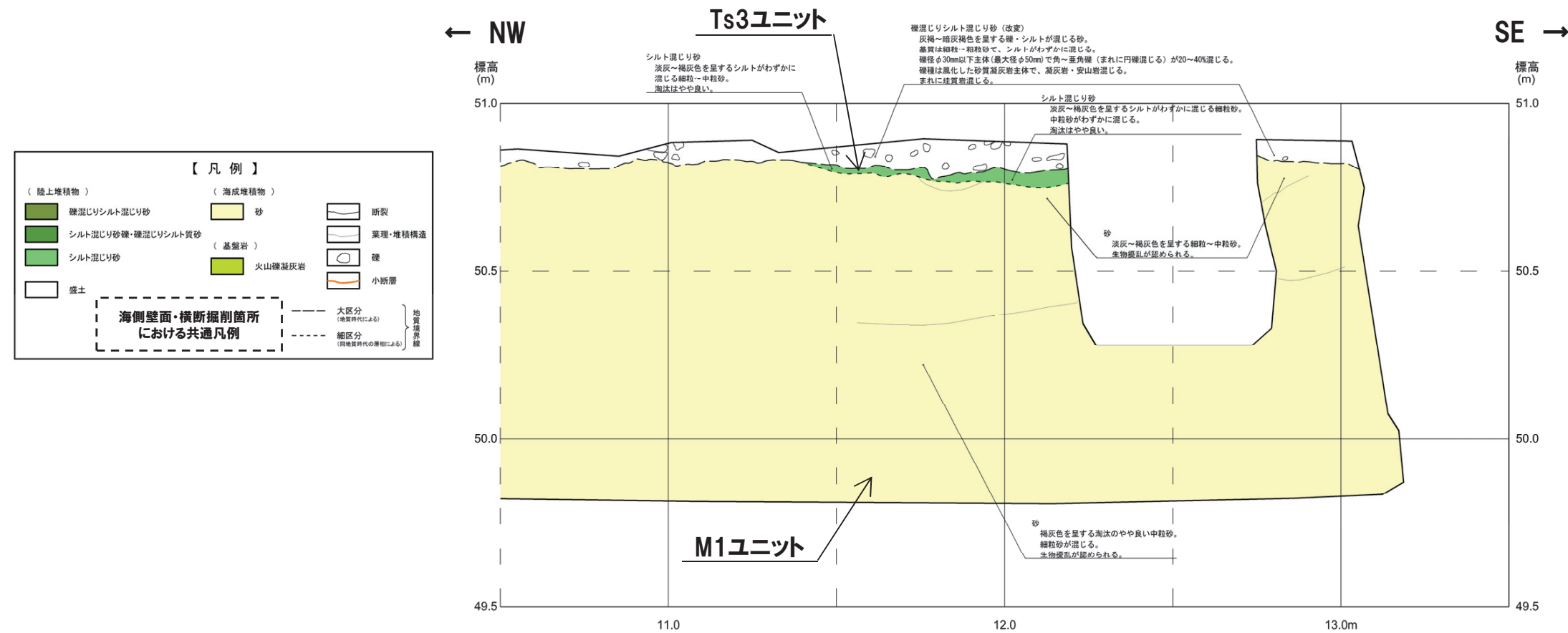
(1) 地層区分の整理

②海側壁面 写真及びスケッチ (5/5)

一部修正 (R2/8/7審査会合)



位置図

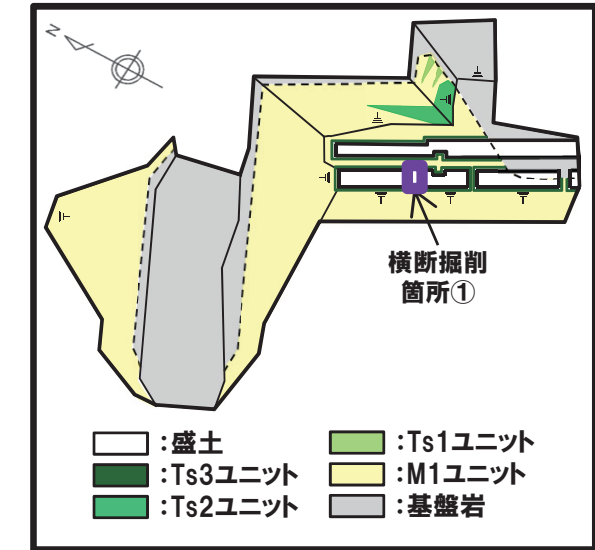
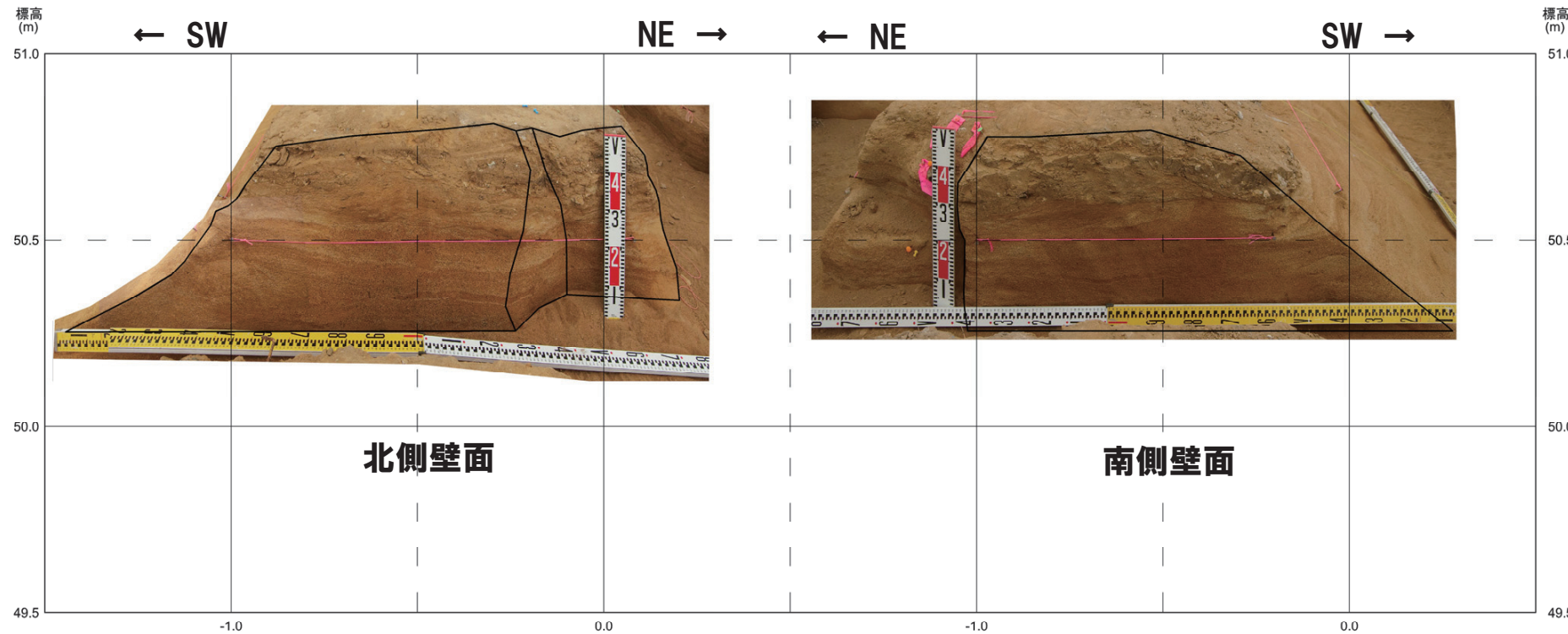


開削調査箇所(南側)海側壁面 スケッチ(範囲E)

(1) 地層区分の整理

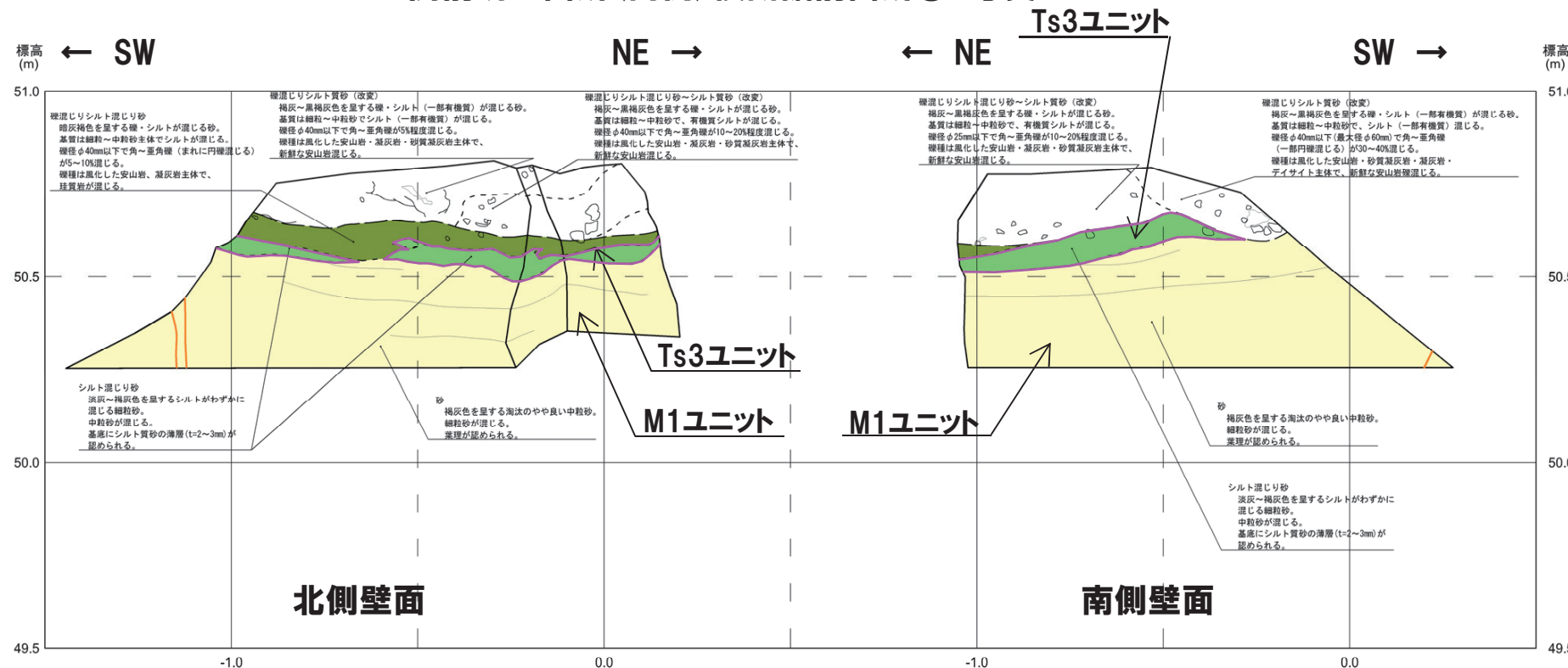
②横断掘削箇所① 写真及びスケッチ

一部修正 (R2/8/7 審査会合)

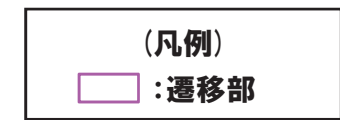
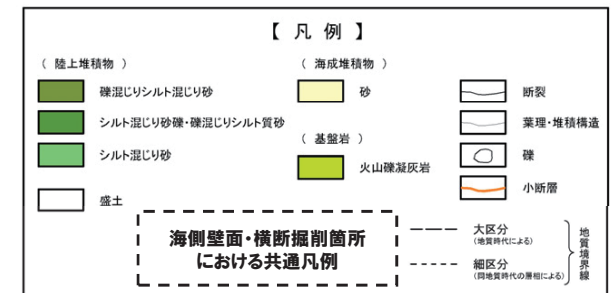


開削調査箇所(南側)平面模式図

開削調査箇所(南側)横断掘削箇所① 写真



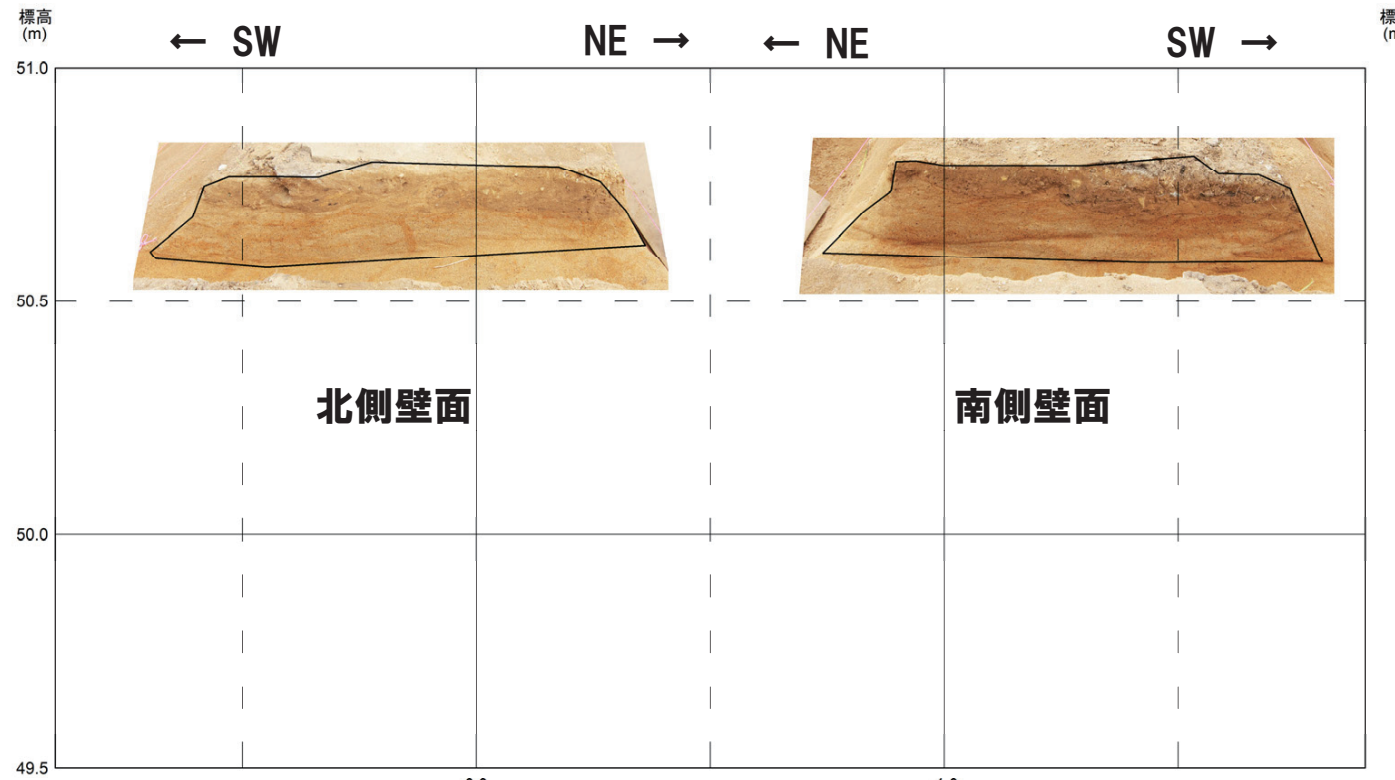
開削調査箇所(南側)横断掘削箇所① スケッチ



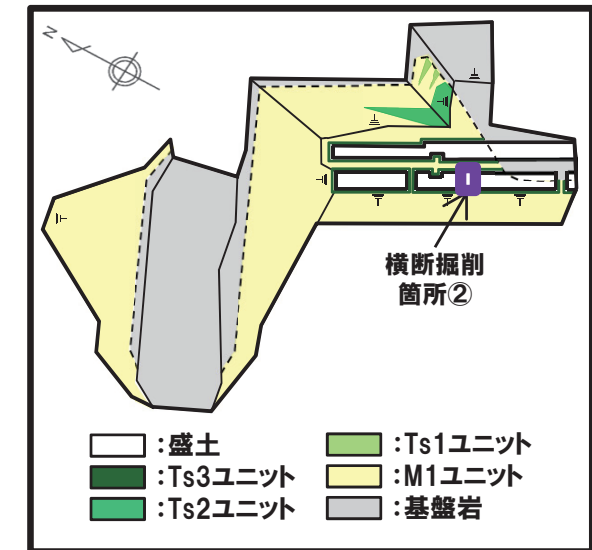
(1) 地層区分の整理

②横断掘削箇所② 写真及びスケッチ

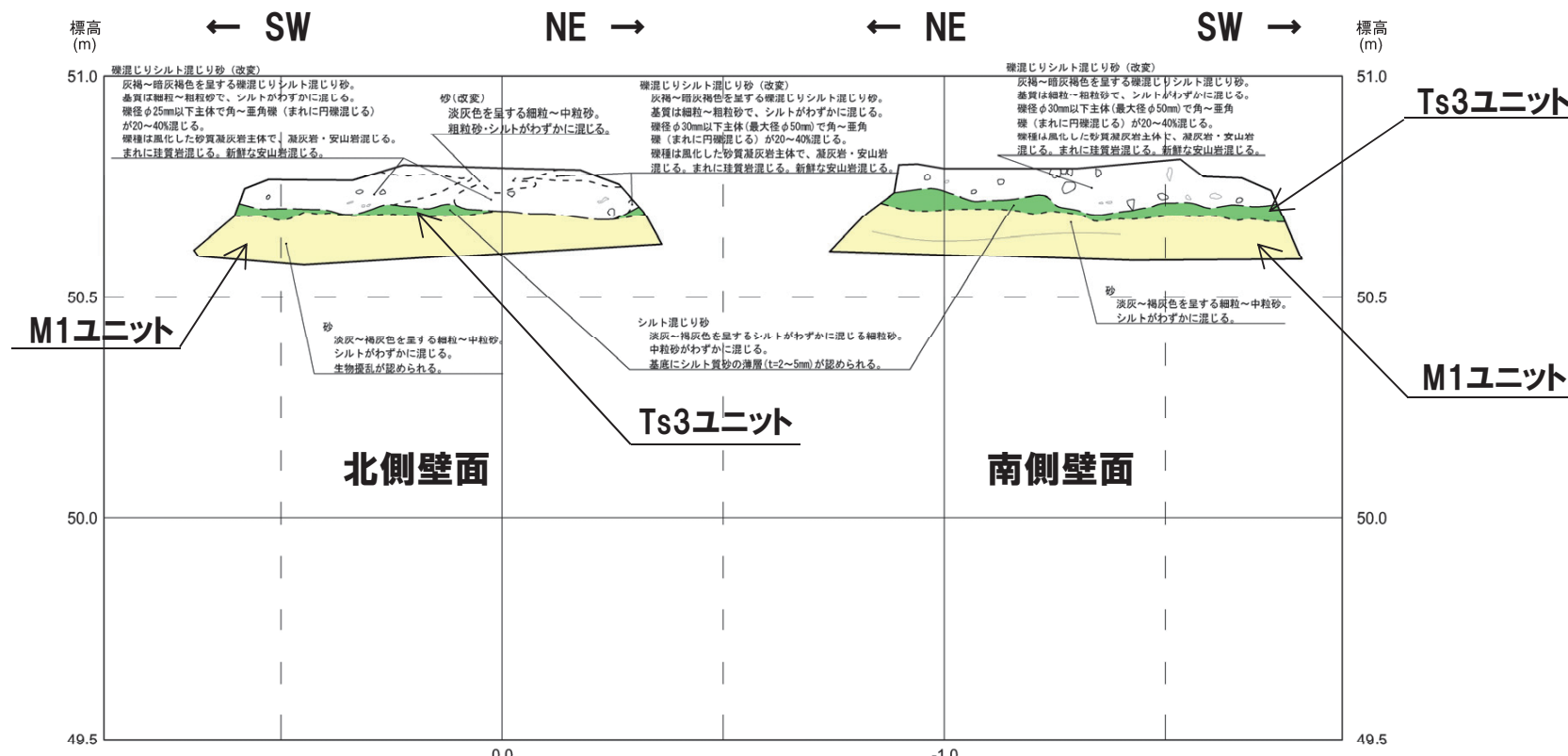
一部修正 (R2/8/7審査会合)



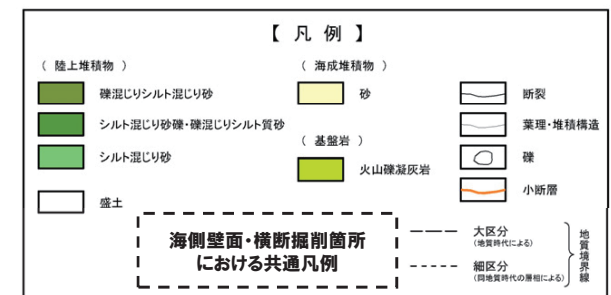
開削調査箇所(南側)横断掘削箇所② 写真



開削調査箇所(南側)平面模式図



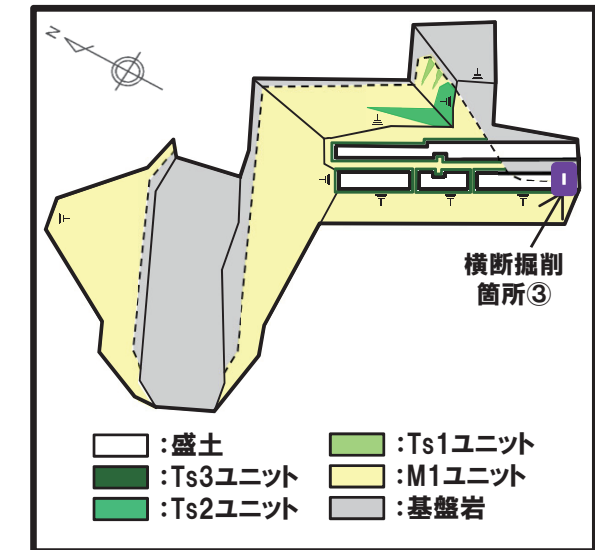
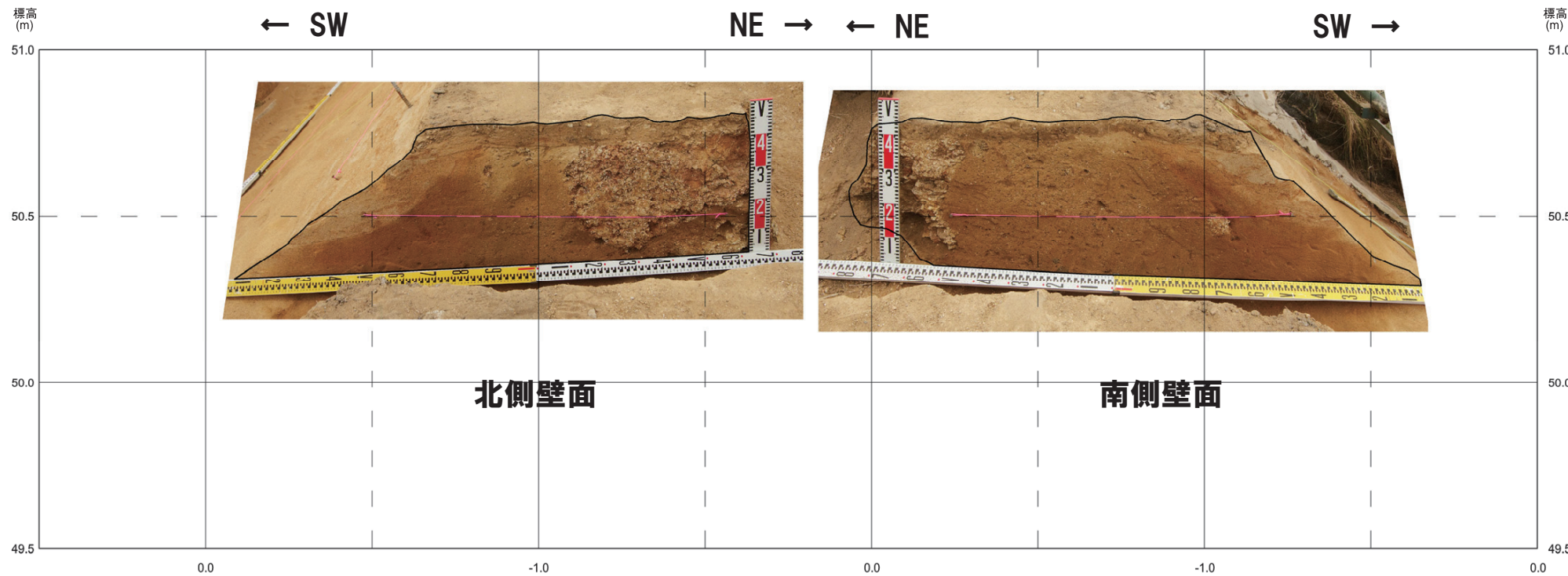
開削調査箇所(南側)横断掘削箇所② スケッチ



(1) 地層区分の整理

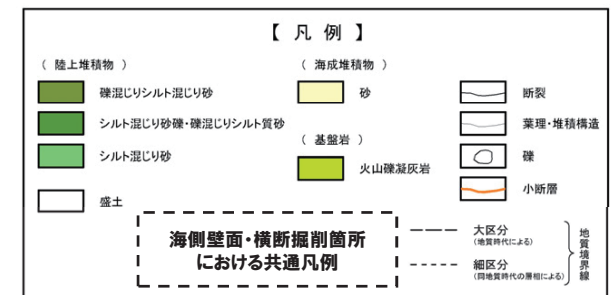
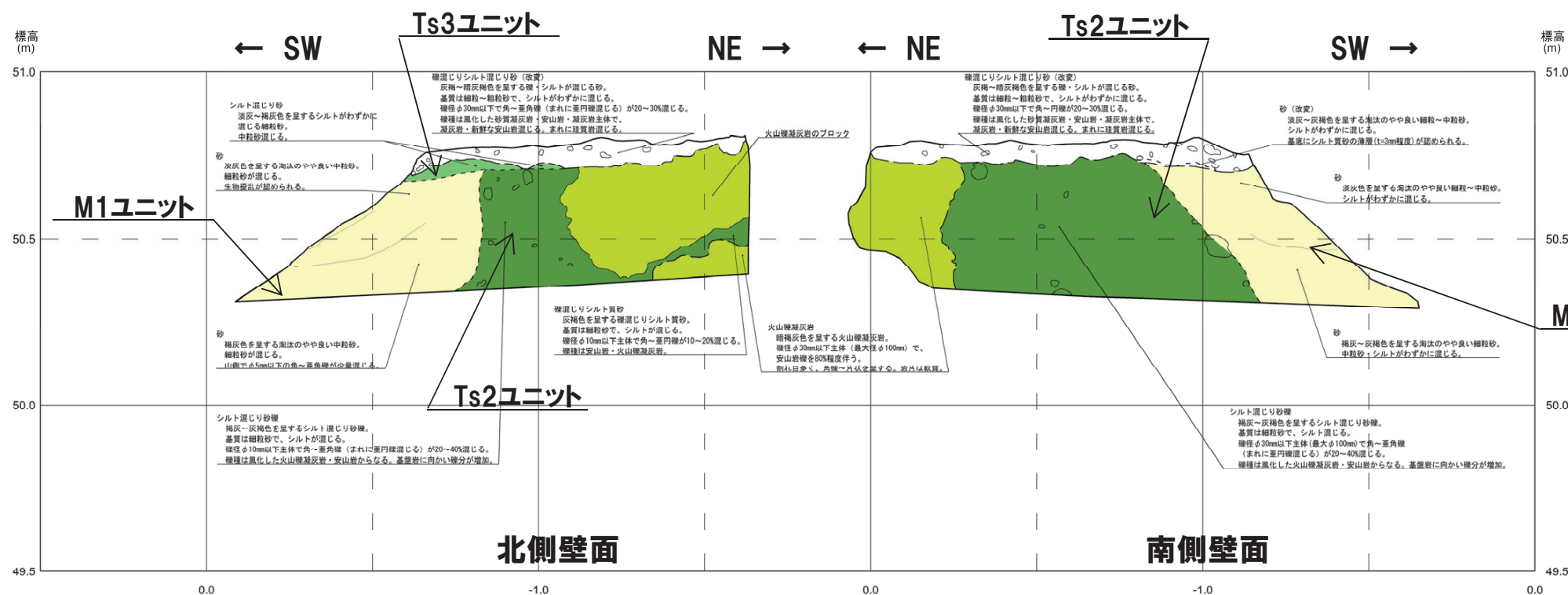
②横断掘削箇所③ 写真及びスケッチ

一部修正 (R2/8/7 審査会合)



開削調査箇所(南側)平面模式図

開削調査箇所(南側)横断掘削箇所③ 写真



開削調査箇所(南側)横断掘削箇所③ スケッチ